

- 1．食品の安全性について
- 2．食品のトレーサビリティ・システムについて

平成18年2月

農林水産省消費・安全局消費・安全政策課

## 目 次

平成16年度食料品消費モニター第4回定期調査の概要	1
調査結果の概要	
<u>テーマ 1．食品の安全性について</u>	
1．農林水産省の食品安全体制の認知度	3
2．「リスク分析」または「リスクアナリシス」という言葉の認知度	3
3．農林水産省の食品安全に関する取組の認知度	4
4．農林水産省の食品安全に関する取組の信頼度	6
4-2．信頼できない理由	7
5．食品の安全性に関して信頼できると思う情報源	7
6．食品の安全性についてどう感じているか	8
6-2．不安を感じる食品	10
7．食品の安全性に対する関心度の変化	11
8．食品の安全についての意見	11
<u>テーマ 2．食品のトレーサビリティ・システムについて</u>	
9．トレーサビリティの認知度	12
9-2．情報の入手先	13
10．普及させることは食生活において重要か	14
10-2．導入で期待する効果	14
10-3．導入の優先度の高さ	15
10-4．導入の優先度の高い食品の分類	15
10-5．導入の優先度の高い食品の種類	16
10-6．加工食品の原材料について知りたい履歴	17
11．トレーサビリティに関する意見について思うこと	18
12．履歴情報などを入手するための望ましい方法	19
13．導入に必要なコストの負担	20
13-2．負担できるコストの範囲	21
14．利用経験	21
14-2．利用したシステム	22
14-3．確認した情報	22
15．情報伝達媒体の認知度	23
16．携帯電話を利用した情報の入手	23
集計表	25
最近における食料品消費モニター調査テーマ一覧表	76

## 平成16年度食料品消費モニター第4回定期調査の概要

### 1. テーマ

- (1) 食品の安全性について
- (2) 食品のトレーサビリティ・システムについて

### 2. 調査の目的

- (1) 食品の安全性について

食品の安全の確保のためには、「農場から食卓」まで一貫して安全確保措置をとることが重要であり、食品供給の各段階での取組が必要となります。

このため、食品供給の各段階における農林水産省の取組に対する消費者意識の状況等について把握し、今後の食品安全の確保対策の推進のために活用します。

- (2) 食品のトレーサビリティ・システムについて

近年、相次ぐ食品の様々な問題が発生し、消費者の食品に対する不安が高まっています。このような中で、食品の生産・加工・流通等のフードチェーンの各段階で食品とその情報を追跡できるトレーサビリティ・システムが注目されており、食品の安全と消費者の信頼の確保を図る上で、重要な施策と位置付けられています。この調査は、食品のトレーサビリティに対する消費者の意向を把握し、食品のトレーサビリティ推進のために活用します。

### 3. 調査の方法等

- (1) 調査時期

平成17年3月

- (2) 調査対象者

食料品消費モニター（全国主要都市に在住する一般消費者）1,021名

- (3) 調査方法

郵送された調査票（質問用紙）にモニターが回答を記入、返送。

- (4) 調査票作成担当課

食品の安全性について（消費・安全局消費・安全政策課）

食品のトレーサビリティ・システムについて（消費・安全局消費・安全政策課）

- (5) 回収状況

調査票配布者 1,021名

調査票回収者数 994名

調査票回収率 97.4%

- (6) 集計区分

（モニター年代別）20代 72名（7.2%）

30代 247名（24.8%）

40代 244名（24.5%）

50代 208名（20.9%）

60歳以上 223名（22.4%）

この他、地域別の集計を行った。

#### 4．報告書を読む際の注意事項

- (1) 集計表中、構成比(%)は、表章単位未満を四捨五入しているため、内訳の合計が100%にならない場合があります。
- (2) 本文中のグラフ及び集計表の構成比(%)欄中の記号は、以下のとおりです。
  - 「-」：事実のないもの」
  - 「0」：表章単位に満たないもの」

## 調査結果の概要

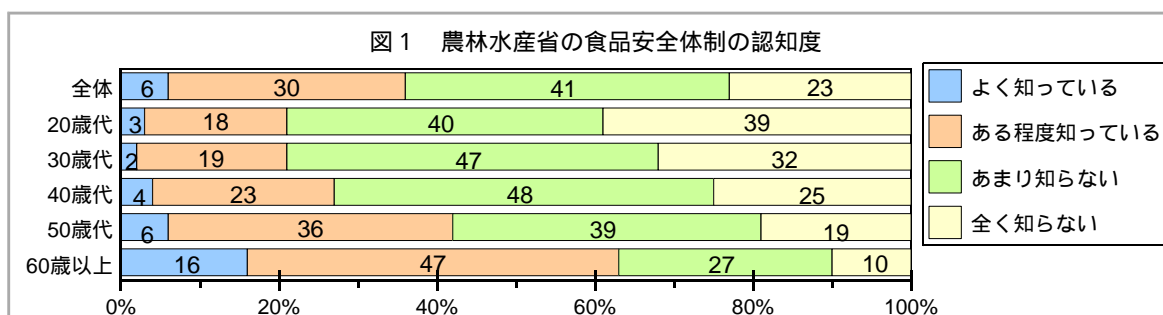
### テーマ1．食品の安全性について

#### 1．農林水産省の食品安全体制の認知度

農林水産省の食品安全体制を「よく知っている」と回答した人は6%のみ

平成15年7月、政府は食品安全に関する組織の見直しを行い、農林水産省でも、農林水産本省に消費者行政と食品の安全に関する業務を行う「消費・安全局」を、地方段階においては、地方農政局に「消費・安全部」を設置するとともに、食糧事務所を「地方農政事務所」に改組したが、この新たな体制のうちどれかを知っているか聞いたところ、「よく知っている」と回答したのは6%、「ある程度知っている」が30%で、「知っている」人の割合は半分以下であった。最も多かった回答は、「あまり知らない」で41%、「全く知らない」は23%であった(図1)。

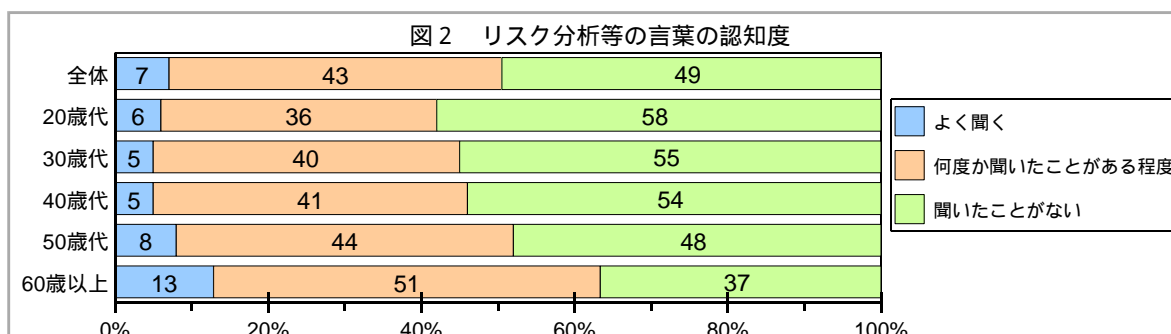
農林水産省における組織の再編から1年9ヶ月後の調査であること、食料品消費モニターに対しては農林水産省から情報提供を行っていることなどから認知度が高いと予想していたが、予想に反して低い結果であった。



#### 2．「リスク分析」又は「リスクアナリシス」という言葉の認知度

聞いたことがないと回答するのは、若い世代ほど多い

政府は、食品安全行政に「リスク分析」、「リスクアナリシス」の考え方を導入したが、この言葉を聞いたことがあるか聞いたところ、「聞いたことがない」と回答した人の割合が最も多く49%、次いで「何度か聞いたことがある程度」43%、「良く聞く」7%であった(図2)。



ほぼ同時期に実施された、安全・安心モニター第2回調査\*1においても同様の趣旨の問が設けられていたが、その結果を見ると「知らなかった」、「聞いたことはあるが、内容は分からない」と回答した人が7割を超えるなど、本調査と同様に認知度が低い結果が出ており、食品安全行政において使われている「リスク分析」、「リスクアナリシス」という言葉は、消費者にはなじみの薄い言葉であることが分かる結果となっている。

### 3. 農林水産省の食品安全に関する取組の認知度

認知度の高かった取組は、「農林水産物や食品に混入する有害物質対策」、「輸入食品の安全性の確保」、「家畜防疫対策」  
認知度の低かった取組は、「リスクコミュニケーション」、「生産資材対策」、「安全な食品を供給するための事業」

農林水産省は、食品の安全に関して様々な取組を行っているが、リスクコミュニケーション、生産資材対策、安全な食品を供給するための事業者の自主的な取組に対する支援、農林水産物や食品に混入する有害物質対策、輸入食品の安全性の確保、家畜防疫対策の6項目（各取組についての内容は5ページ参照）について、それぞれ知っているかを聞いたところ以下の結果となった。

リスクコミュニケーションは、「あまり知らなかった」と回答した人の割合が多く36%、「よく知っていた」は8%にすぎなかった（図3）。

リスクコミュニケーションとは次頁に記述したような取組であるが、このような取組を全国各地で行ってきたにもかかわらず認知度が低い結果となっている。

生産資材対策は、「あまり知らなかった」と回答する人の割合が多く39%、「知っていた」（「よく知っていた」、「ある程度知っていた」）と回答した人の割合は～の取組の中で最も低い35%であった。（図3）。

安全な食品を供給するための事業者の自主的な取組に対する支援（図3中「事業者の自主的取組への支援」と表記）についても、「あまり知らなかった」と回答した人の割合が多く38%であった（図3）。

このような取組は、消費者の目に触れることは少ないと考えられるため、安全な食品の供給につながっていてもあまり認知されていない結果となっていると考えられる。

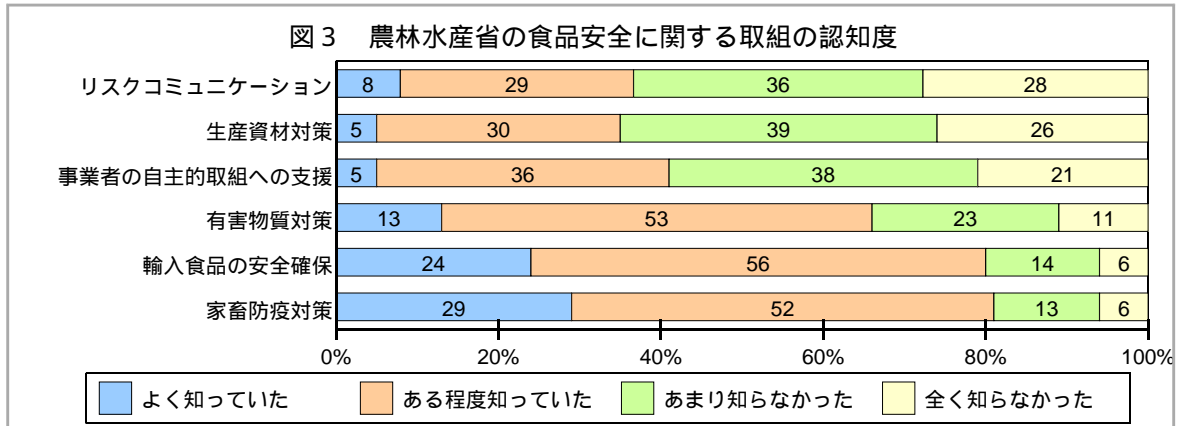
農林水産物や食品に混入する有害物質対策（図3中「有害物質対策」と表記）は、「ある程度知っていた」と回答した人の割合が最も多く53%、「よく知っていた」と回答した人も13%いた（図3）。

輸入食品の安全性の確保は、「ある程度知っていた」と回答した人の割合が最も多く56%、「よく知っていた」と回答した人も24%と認知度は高い（図3）。

\*1 安全・安心モニター第2回調査は、農林水産省消費者情報官がリスク分析の考え方に基づく食品安全行政、食品の安全に関する考え方を把握することを目的に安全・安心モニター2,005名を対象に、平成17年3月30日～4月8日に実施したインターネットアンケート調査である。（[http://www.maff.go.jp/www/press/cont2/20050721press\\_7.html](http://www.maff.go.jp/www/press/cont2/20050721press_7.html)）

家畜防疫対策は、「ある程度知っていた」52%、「よく知っていた」29%であった（図3）。

他の取組に比べBSEや鳥インフルエンザなどでマスコミに登場する機会が多く、消費者の関心も高いためか、「知っていた」（「よく知っていた」、「ある程度知っていた」）と回答した人の割合は81%と～の取組の中で最も認知度が高かった。



### 農林水産省における食品安全に関する取組

#### リスクコミュニケーション

リスクコミュニケーションは、食品の安全性に関する情報を提供し、消費者、生産者、事業者等の関係者が意見交換を行って、関係者の懸念や意見を施策に反映する手段であり、農林水産省は、食品安全委員会及び厚生労働省と連携して全国各地で関係者との意見交換会を開催し、情報提供等を行っています。

#### 生産資材対策

生産資材とは、農薬や肥料、飼料、動物用医薬品などの農業資材や、水産用医薬品、養殖水産動物用飼料などの養殖用資材で、農業生産や養殖生産に必要なものです。しかし、これらの資材に含まれる物質やその使用方法によっては、人の健康に悪影響を及ぼすものが残留してしまうおそれがあり、こうした事態を避けるため、農林水産省は生産資材の製造、販売、使用などの規制を行っています。

#### 安全な食品を供給するための事業者の自主的な取組に対する支援

食品の製造・加工・流通段階では、食品衛生法により厚生労働省と地方自治体が事業者の指導・取締りなどを行っており、農林水産省は、衛生・品質管理手法や新技術の導入などの安全な食品を供給するための事業者の自主的な取組の支援を行っています。

#### 農林水産物や食品に混入する有害物質対策

食品に関連して、有害な重金属やダイオキシン類など周辺の環境から食品を汚染するものや一部のカビが生産する毒素や貝毒などさまざまな汚染物質が想定されます。その汚染実態を把握することは重要であり、農林水産省は、有害な化学物質などによる汚染実態や残留農薬などの実態調査を行い、その結果の公表を行うとともに、これらの汚染物質の対策を適切に進め、必要に応じて見直しなどを行っています。

#### 輸入食品の安全性の確保

多くの食料を海外から輸入している我が国では、輸入食品の安全性を確保するため厚生労働省が、輸入食品の監視・検査を実施し、問題がある食品については、廃棄などの措置を行っています。農林水産省でも、政府が輸入する米麦の残留農薬の検査や市販の輸入食や農畜水産物の調査を厚生労働省と連携して実施しています。

#### 家畜防疫対策

家畜の伝染病の中には、BSEのように人への伝達が疑われているものや人に感染するものがあります。家畜伝染病については、家畜伝染病予防法により予防のための検査やワクチンの注射、まん延防止のための移動の禁止、殺処分などの措置がとられています。

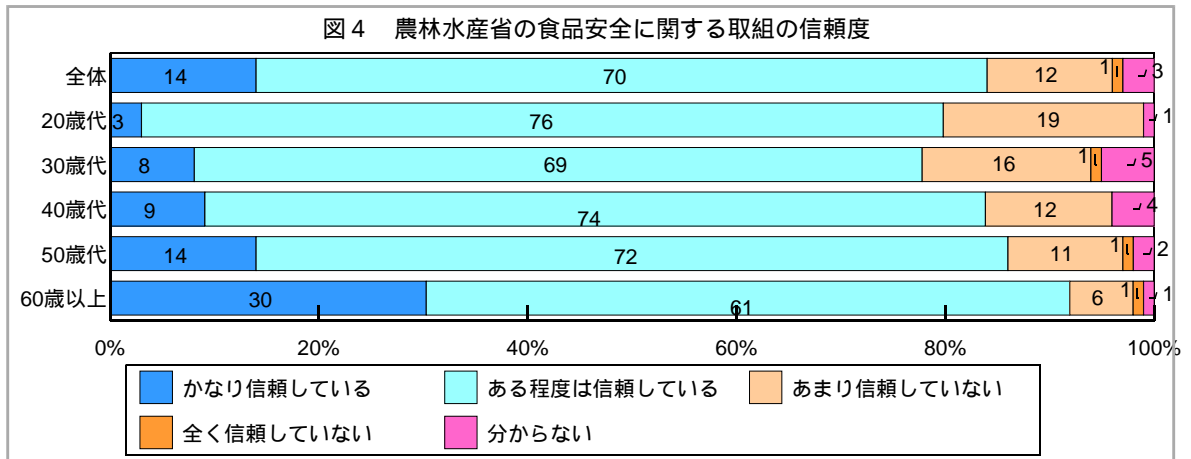
各取組の内容については、農林水産省ホームページ（<http://www.maff.go.jp/syohi.html>）に掲載しています。

#### 4. 農林水産省の食品の安全に関する取組の信頼度

年齢が高くなるほど、「かなり信頼している」割合が高い

農林水産省は、「3. 農林水産省の食品安全に関する取組の認知度」で記述したとおり、食品安全に関する取組（波線で囲んだ部分）を行っているが、こうした取組を信頼しているか聞いたところ、「ある程度は信頼している」と回答した人の割合が最も多く70%、次いで「かなり信頼している」14%、「あまり信頼していない」12%、「分からない」3%、「全く信頼していない」1%であった。

「かなり信頼している」と回答する割合は年齢が高くなるほど高くなる傾向にある（図4）。



「3. 農林水産省の食品安全に関する取組の認知度」の回答とこの問の回答との関係を見ると、どの取組についても「よく知っていた」、「ある程度知っていた」と回答した人の信頼度は高く、「全く知らなかった」と回答した人の信頼度は低かったが、農林水産省の取組を「よく知っていた」、「ある程度知っていた」と回答した人の中に「あまり信頼していない」、「全く信頼していない」と回答する人が1割程度いた（図5 - 1、5 - 2）。

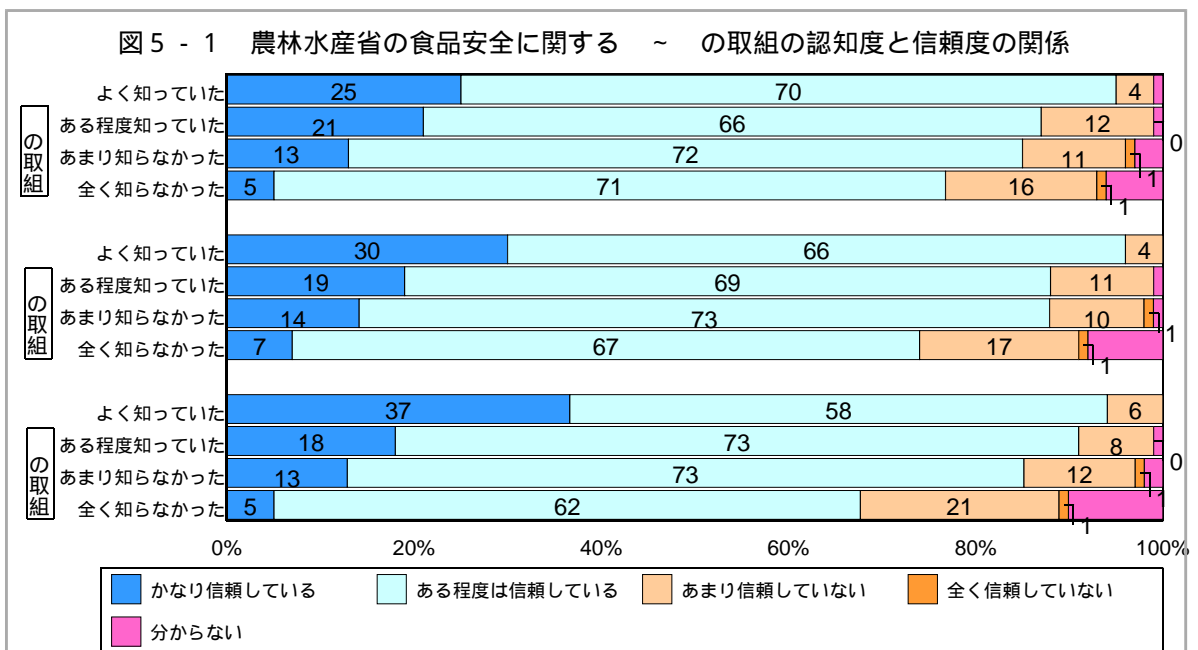
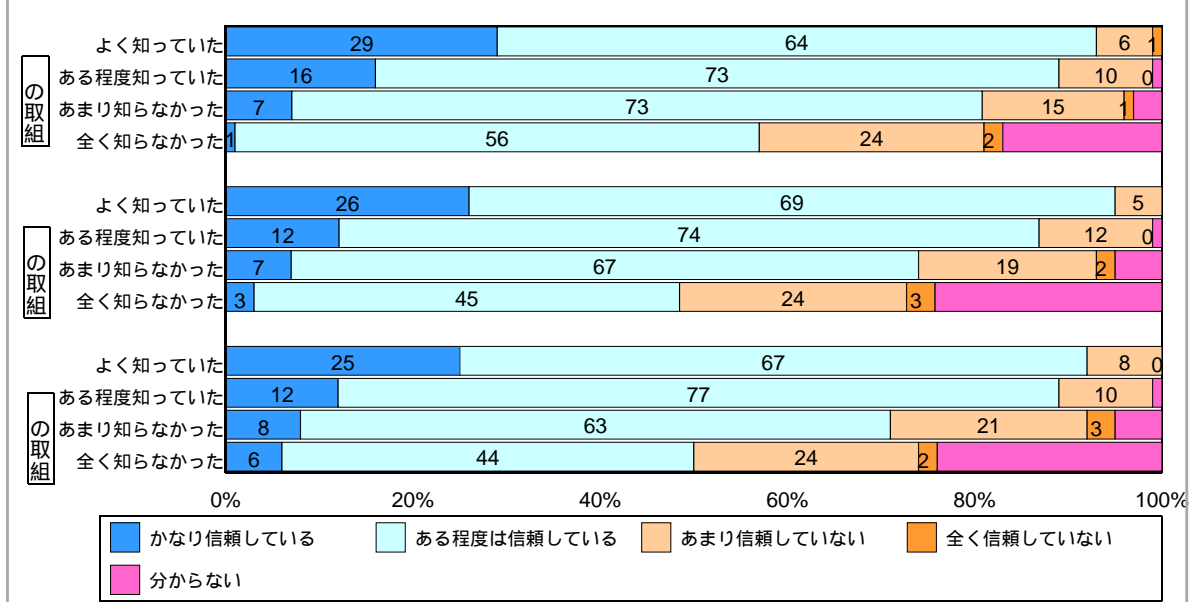




図5 - 2 農林水産省の食品安全に関する ~ の取組の認知度と信頼度の関係



4 - 2 . 信頼できない理由

信頼できない主な理由は、対応が遅いから

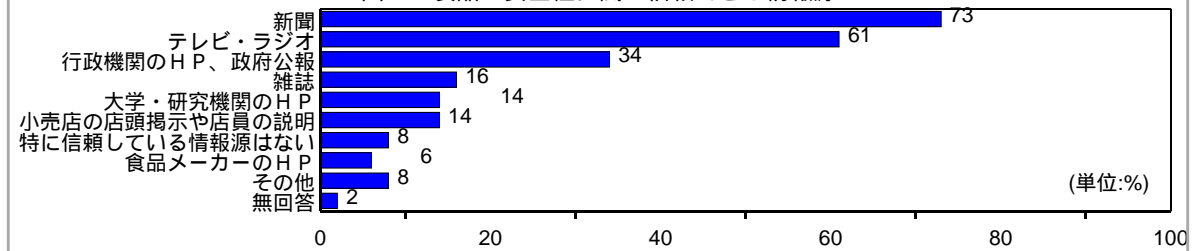
「4 . 農林水産省の食品の安全に関する取組の信頼度」で、「あまり信頼していない」、「全く信頼していない」と回答した人にその理由を聞いたところ（自由記入）、「対応が遅い」22人、「不正業者への取締りが不十分」11人、「どんな取組をしているのかよく分からない」10人、「輸入食品への検査が不十分」9人、「消費者のための政策が少ない」2人、「その他」16人という結果であった。

5 . 食品の安全性に関して信頼できると思う情報源

「新聞」、「ラジオ・テレビ」の情報を信頼できると思う人が多い

食品の安全性に関して、最も信頼できると思う情報源は何か聞いたところ（複数回答、3つ以内）、「新聞」と回答した人の割合が最も多く73%、次いで「ラジオ・テレビ」61%、「行政機関のホームページ、政府公報」34%、「雑誌」16%、「大学・研究機関のホームページ」と「小売店の店頭掲示や店員の説明」がそれぞれ14%、「特に信頼している情報源はない」8%、「食品メーカーのホームページ」6%であった（図6）。

図6 食品の安全性に関し信頼できる情報源



## 6. 食品の安全性についてどう感じているか

「不安」と回答する人が多かったのは、輸入農産物、輸入原材料等の安全性

食品の安全性についてどのように感じているか、農畜水産物の生産過程での安全性（図7中「農畜水産物の生産過程」と表記）、輸入農産物、輸入原材料等の安全性（図7中「輸入農産物、輸入原材料等」と表記）、製造・加工工程での安全性（図7中「製造・加工工程」と表記）、流通過程での安全性（図7中「流通過程」と表記）、小売店での安全性（図7中「小売店」と表記）、外食店舗での安全性（図7中「外食店舗」と表記）、家庭での取扱方の7項目について聞いたところ、家庭での取扱方については安心感が極めて高いのに対して、輸入農産物、輸入原材料等に対する安心感は著しく低くなっている。各項目ごとの結果は以下のとおり。

農畜水産物の生産過程での安全性は、「どちらかという安心」と回答した人の割合が多く53%、「どちらかという不安」32%であった。

輸入農産物、輸入原材料等の安全性は、「どちらかという不安」と回答した人の割合が多く50%、「不安」25%であった。

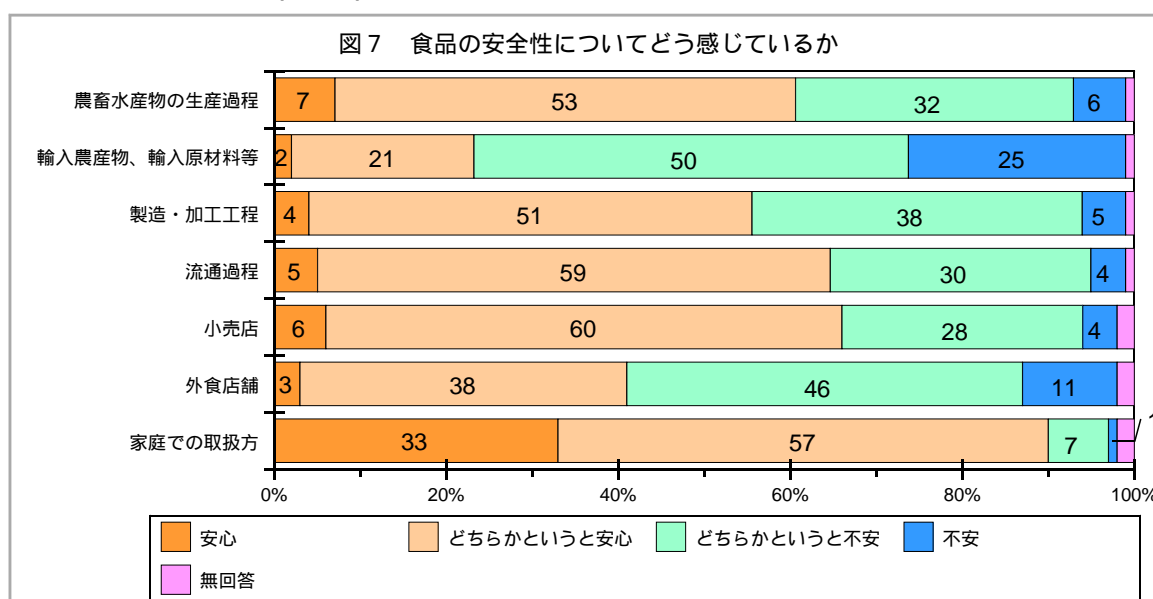
製造・加工工程での安全性は、「どちらかという安心」と回答した人の割合が多く51%、「どちらかという不安」38%であった。

流通過程での安全性は、「どちらかという安心」と回答した人の割合が多く59%、「どちらかという不安」30%であった。

小売店での安全性は、「どちらかという安心」と回答した人の割合が多く60%、「どちらかという不安」28%であった。

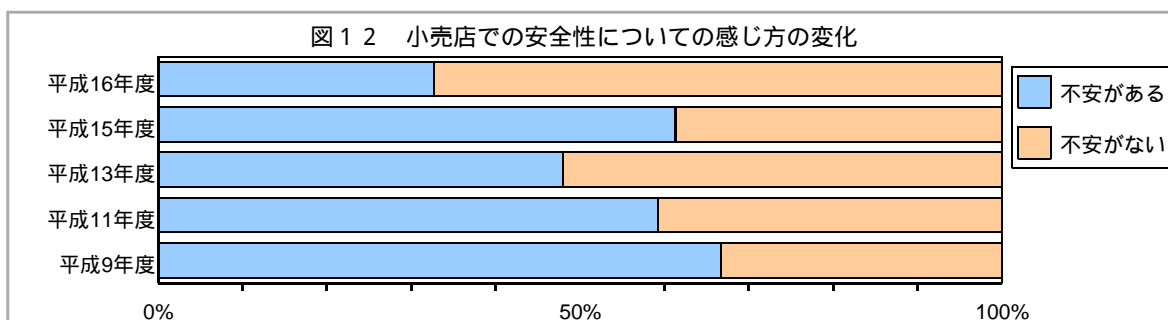
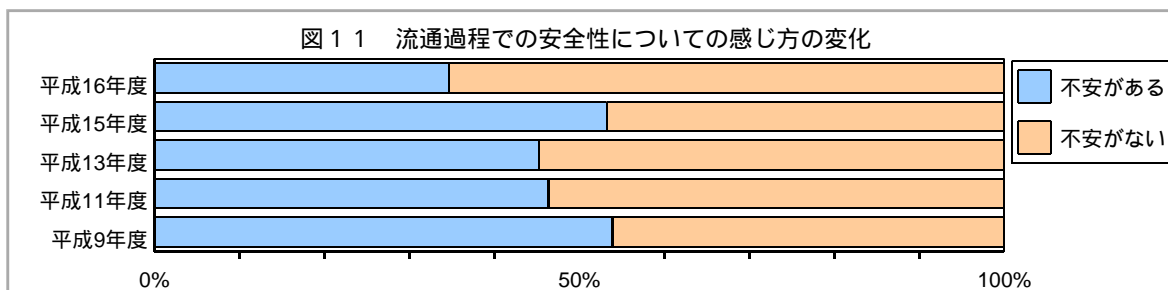
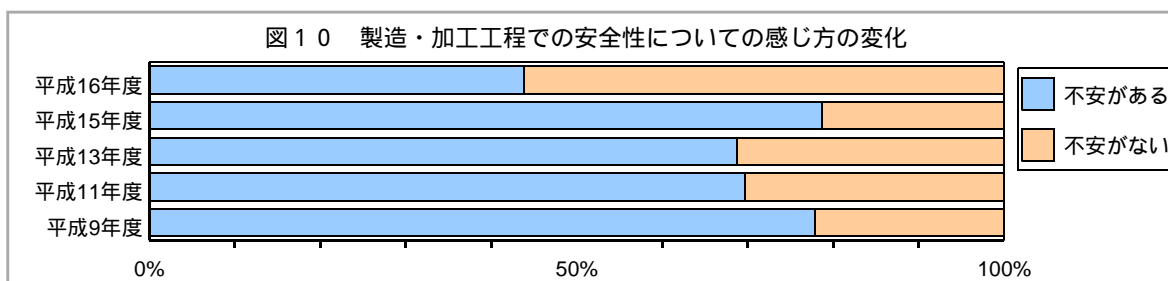
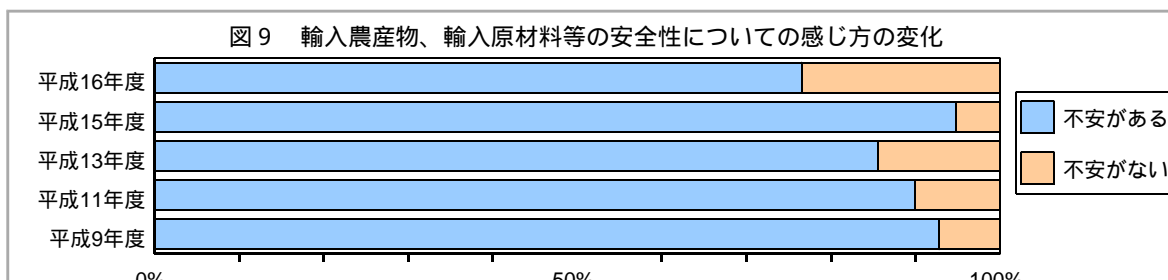
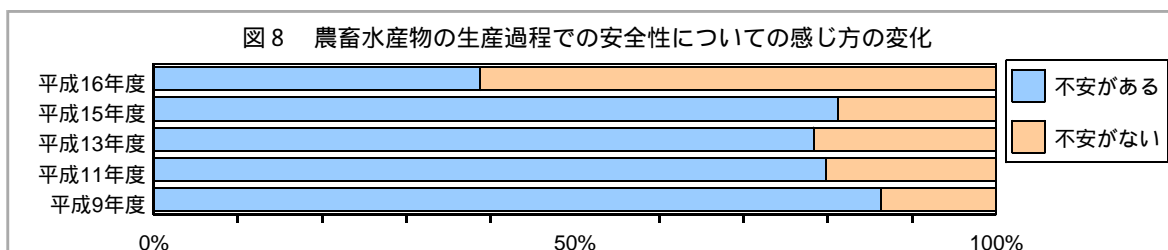
外食店舗での安全性は、「どちらかという不安」と回答した人の割合が多く46%、「どちらかという安心」38%であった。

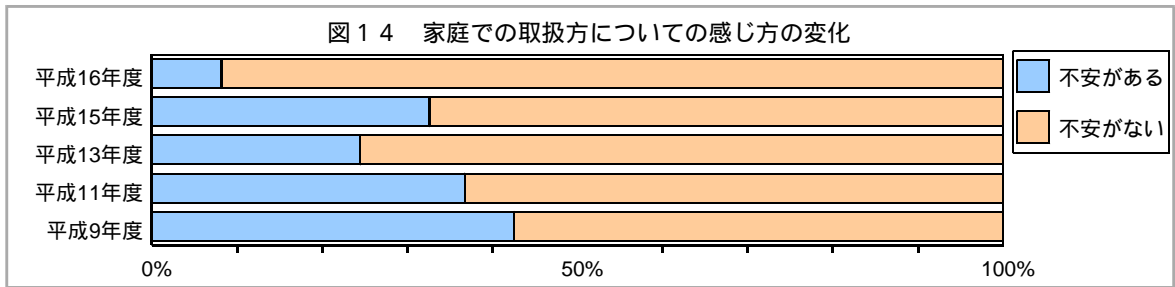
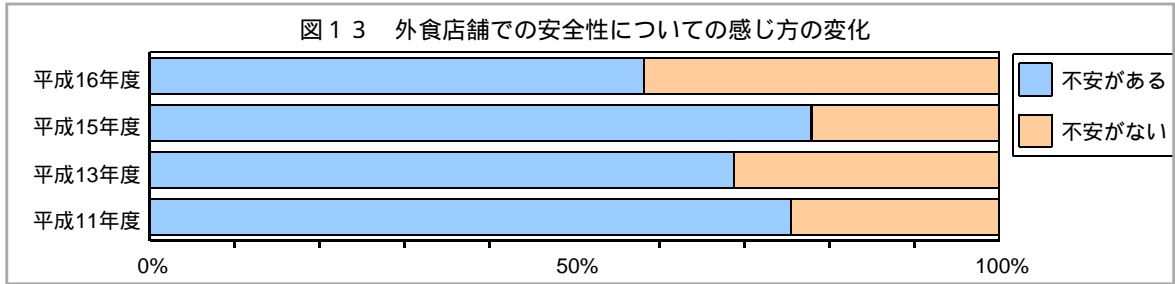
家庭での取扱方は、「どちらかという安心」と回答した人の割合が多く57%、「安心」33%であった（図7）。



今回調査から回答区分を変更したため、今回調査の回答区分「安心」、「どちらかという安心」を前回までの調査の回答区分の「不安がない」に、今回調査の回答区分「不安」、「どちらかという不安」を前回までの調査の回答区分の「不安がある」に置き換えると以下の各図のようになった。

前回までの結果と単純に比較すると、全ての項目について不安感が減少したという結果となっている（図8～14）。

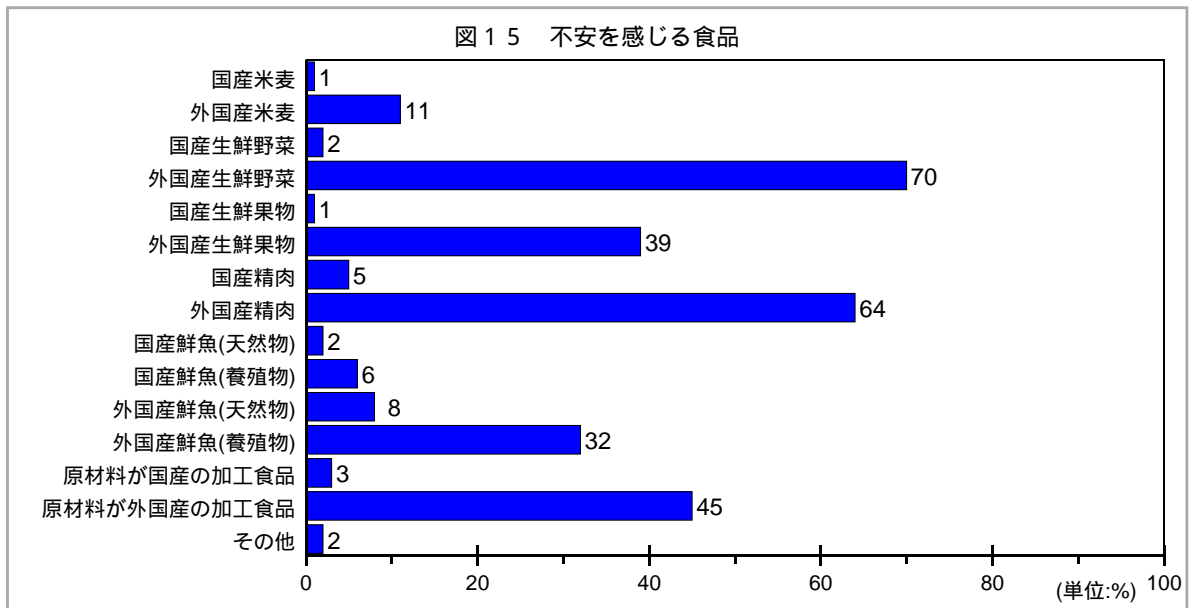




## 6 - 2 . 不安を感じる食品

「不安」と回答する人が多かったのは、外国産生鮮野菜と外国産精肉

「6. 食品の安全性についてどう感じているか」で、「不安」、「どちらかという不安」と回答した項目がある人に、どのような食品に不安を感じるか聞いたところ（複数回答、3つ以内）、「外国産生鮮野菜」と回答した人の割合が最も多く70%、次いで「外国産精肉」64%、「原材料が外国産の加工食品」45%、「外国産生鮮果物」39%、「外国産鮮魚（養殖物）」32%、「外国産米麦」11%となっており、これ以外の項目は全て一桁台の回答であった（図15）。



## 7. 食品の安全性に対する関心度の変化

以前よりも関心が高くなった人が84%

この1年（平成16年4月以降）に「食品の安全性」をめぐって様々な問題が生じる中で食品の安全性に対する関心度に変化があったか聞いたところ、「以前よりも関心が高くなった」と回答した人の割合が最も多く84%、「以前とあまり変わらない」15%であった。

## 8. 食品の安全についての意見

「輸入食品の検査の強化」と「一般消費者に分かりやすい迅速な情報提供」を求める声が多数

食品の安全について自由に意見を書いてもらったところ様々な意見が寄せられた。その内容の中で多かったものは、「輸入食品の検査を強化して欲しい」というもので回答記入者の30%に当たる99人の方が希望していた。

次に多かったのは、「一般消費者に分かりやすい迅速な情報提供」で93人、「トレーサビリティを進めて欲しい」38人、「不正業者をきちんと取り締まって欲しい」34人、「食育を進めて欲しい」27人、「加工食品に関する情報（食品添加物）を提供して欲しい」26人、「生産者の情報開示を進めて欲しい」18人、「地産地消の取組を進めて欲しい」5人、「その他」31人であった。

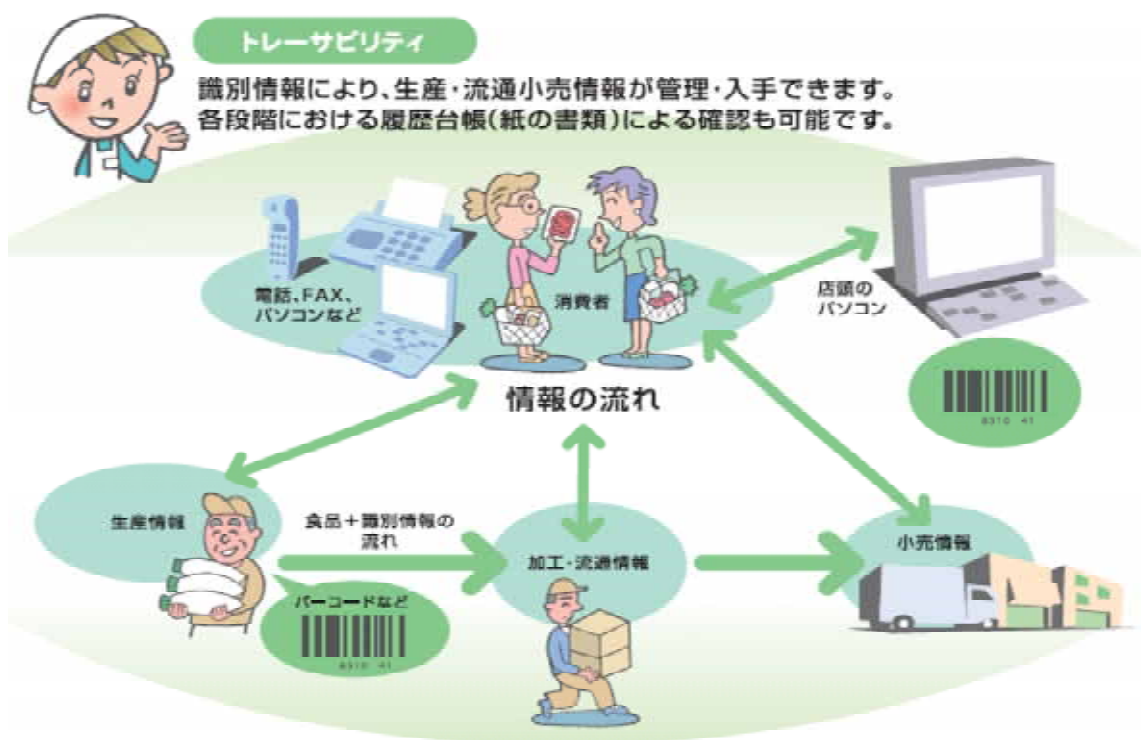
## テーマ2 . 食品のトレーサビリティ・システムについて

トレーサビリティはトレース（追跡）とアビリティ（可能であること）を組み合わせた言葉で「追跡可能性」と訳されています。

トレーサビリティとは、「生産、加工、流通・販売等の各段階で食品の識別番号とその食品の仕入先、販売先などの記録を取り、保管することによって、追跡と遡及ができること」です。

このように、トレーサビリティは、消費者の皆さんが購入した食品が、どのような経路をたどってきたのかを明らかにすることにより、

万一、食品事故が発生した際の原因究明や、問題食品の追跡・回収を容易にするとともに、「産地から食卓まで」の過程が明らかとなることにより、表示の信頼性の確保と食品の安全性や品質等に関する消費者の皆さんへの情報提供にも資するものです。



### 9 . トレーサビリティの認知度

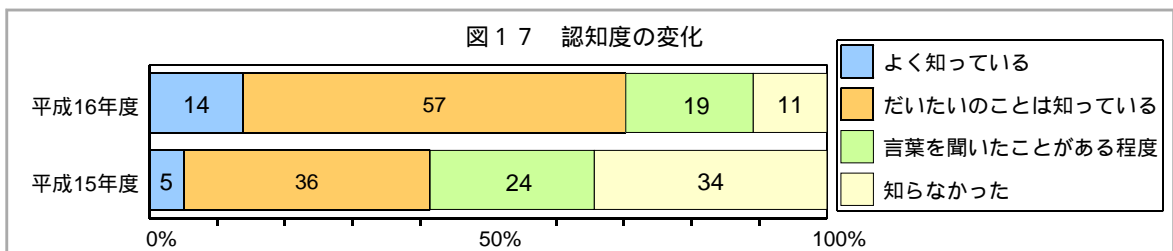
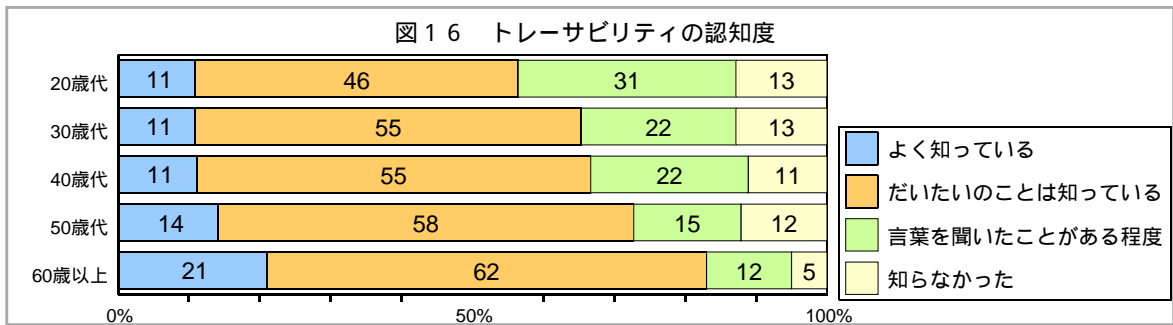
「知っている」（「よく知っている」、「だいたいのことは知っている」）人が  
前回（平成15年度）調査に比べ30%増

食品のトレーサビリティについて、どの程度知っているか聞いたところ、「だいたいのことは知っている」と回答した人の割合が多く57%、次いで「言葉を聞いたことがある程度」19%、「よく知っている」14%、「知らなかった」11%であった。

「知っている」（「よく知っている」、「だいたいのことは知っている」）の回答割合は、年齢が高くなるほど多くなっている（図16）。

前回調査（平成15年度：平成15年8月実施。以下同じ。）と比べてみると、「知って

いる」（「よく知っている」、「だいたいのことは知っている」と回答した人の割合は41%から71%へと30%増となっている（図17）。

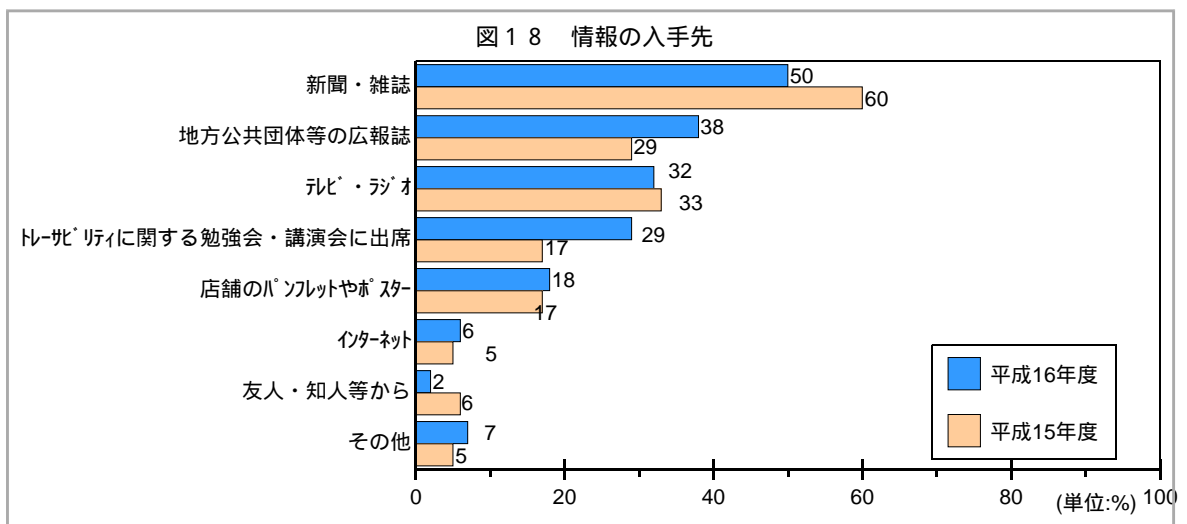


## 9 - 2 . 情報の入手先

「新聞・雑誌」から情報を入手する人が半数

「9. トレーサビリティの認知度」で「よく知っている」、「だいたいのことは知っている」、「言葉を聞いたことがある程度」と回答した人に、食品のトレーサビリティに関する情報を主にどこで入手したか聞いたところ（複数回答、2つ以内）、「新聞・雑誌」と回答した人の割合が最も多く50%、次いで「地方公共団体等の広報誌」38%、「テレビ・ラジオ」32%、「トレーサビリティに関する勉強会・講演会へ出席」29%、「店舗のパンフレットやポスター」18%、「その他」7%、「インターネット」6%、「友人や知人等から」2%であった。

前回調査と比較してみると、「新聞・雑誌」から情報を入手する人が減り、「トレーサビリティに関する勉強会・講演会へ出席」及び「地方公共団体等の広報誌」により情報を入手した人が増えている（図18）。

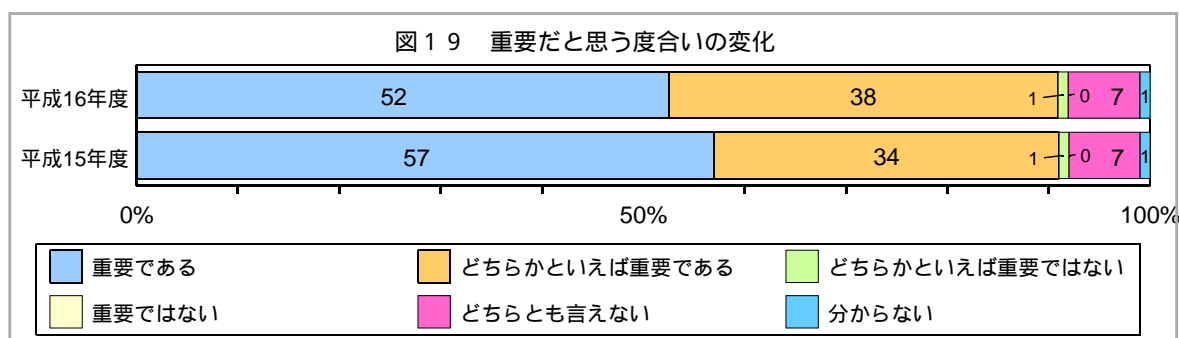


## 10. 普及させることは食生活において重要か

「重要である」（「重要である」、「どちらかといえば重要である」と考える人が9割

食品のトレーサビリティを普及させることは、食生活において重要だと思うか聞いたところ、「重要である」と回答した人の割合が最も多く52%、「どちらかといえば重要である」38%と、「重要である」（「重要である」、「どちらかといえば重要である」と考える人が9割という結果であった。

前回調査と比べたところ、「重要である」（「重要である」、「どちらかといえば重要である」と考える人の割合に大きな変化はなかった（図19）。



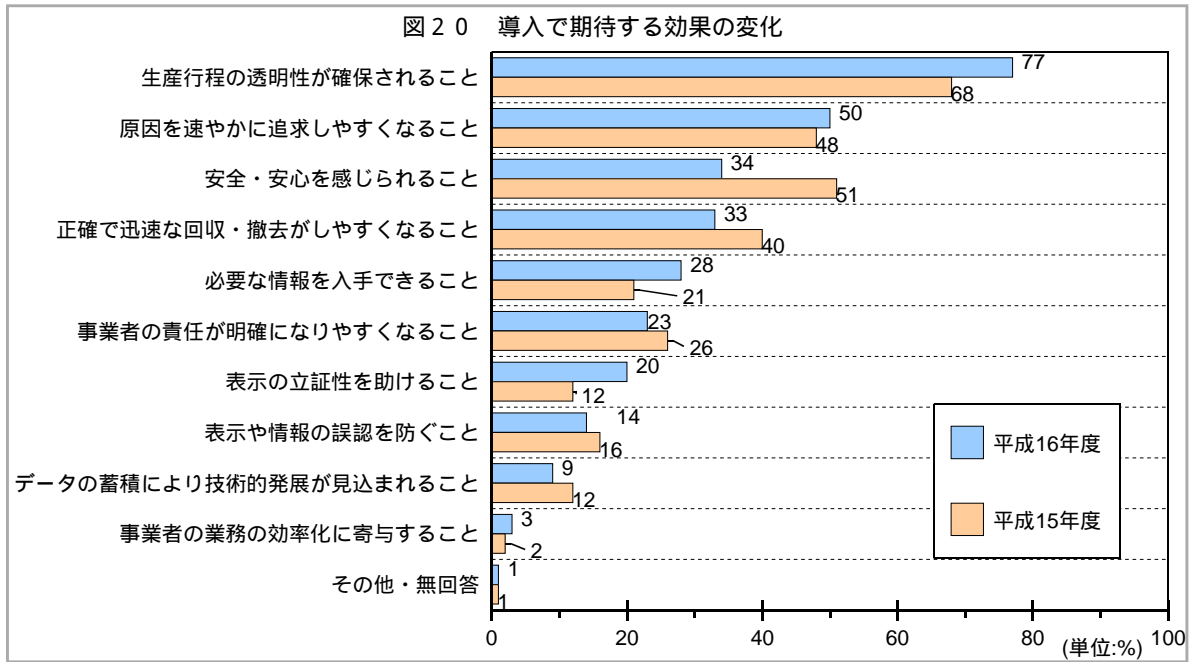
### 10-2. 導入で期待する効果

「生産行程の透明性が確保されること」が最も多く77%

「10. 普及させることは食生活において重要か」で、「重要である」又は「どちらかといえば重要である」と回答した人に、食品のトレーサビリティ導入の効果として、何を期待するか聞いたところ（複数回答、3つ以内）、「生産行程の透明性が確保されること」と回答した人の割合が最も多く77%、次いで「食品の事故が起きたとき、その原因を速やかに追求しやすくなること」（図20中「原因を速やかに追求しやすくなること」と表記）50%、「安全・安心を感じられること」34%、「食品の事故が起きたとき、正確で迅速な回収・撤去がしやすくなること」（図20中「正確で迅速な回収・撤去がしやすくなること」と表記）33%、「必要な情報を入手できること」28%であった。

前回調査と比べると、「安全・安心を感じられること」を選ぶ人の割合が大きく減っている。（図20）





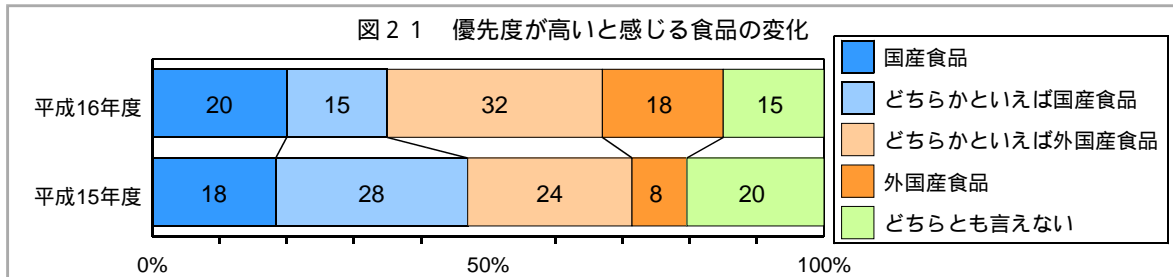
### 1 0 - 3 . 導入の優先度の高さ

導入の優先度は、外国産の食品の方が高いと考えられている

「10. 普及させることは食生活において重要か」で、「重要である」、「どちらかといえば重要である」と回答した人に、国産・外国産の食品全般について、食品のトレーサビリティ導入の優先度の高いものは何だと思うか聞いたところ、「どちらかといえば外国産食品」と回答した人の割合が多く32%、次いで「国産食品」20%、「外国産食品」18%、「どちらかといえば国産食品」と「どちらともいえない」がそれぞれ15%であった。

「国産食品」（「国産食品」、「どちらかといえば国産食品」）と「外国産食品」（「外国産食品」、「どちらかといえば外国産食品」）を比べてみると、35%と50%となり、外国産の食品の方が、導入の優先度は高いと思われるという結果となった。

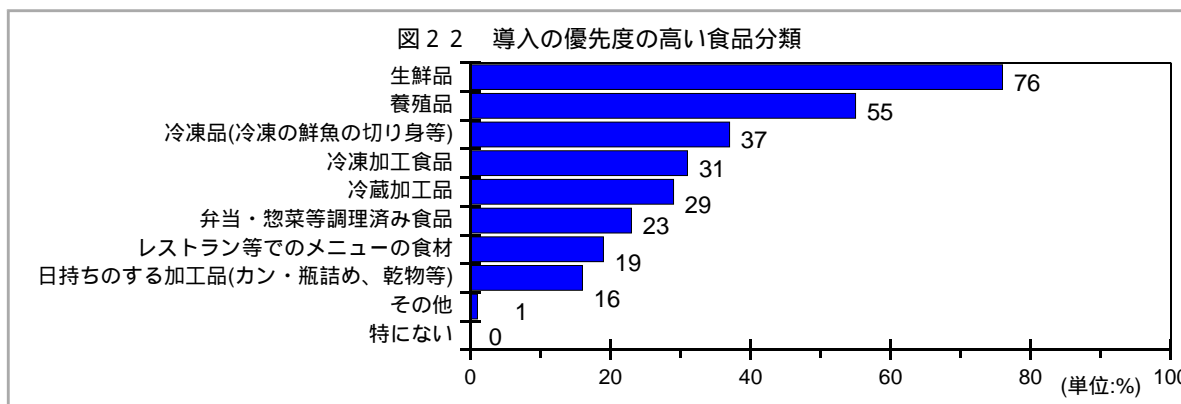
前回調査では、「国産食品」の方が優先度が高いという回答が多かったが、今回調査では反対の結果となっている（図21）。



### 1 0 - 4 . 導入の優先度の高い食品の分類

「生鮮品」と考える人が76%

「10-3. 導入の優先度の高さ」で、「特に関心がない」と答えた人以外の人に、トレーサビリティ導入の優先度の高いと思う食品の分類は何か聞いたところ（複数回答、3つ以内）、「生鮮品」と回答した人の割合が最も多く76%、次いで「養殖品」55%、「冷凍品（冷凍の鮮魚の切り身等）」37%、「冷凍加工食品」31%、「冷蔵加工品」29%、「弁当・惣菜等調理済み食品」23%、「レストラン等でのメニューの食材」19%、「日持ちのする加工品（カン・瓶詰め、乾物等）」16%、「その他」1%、「特にない」0%であった（図22）。

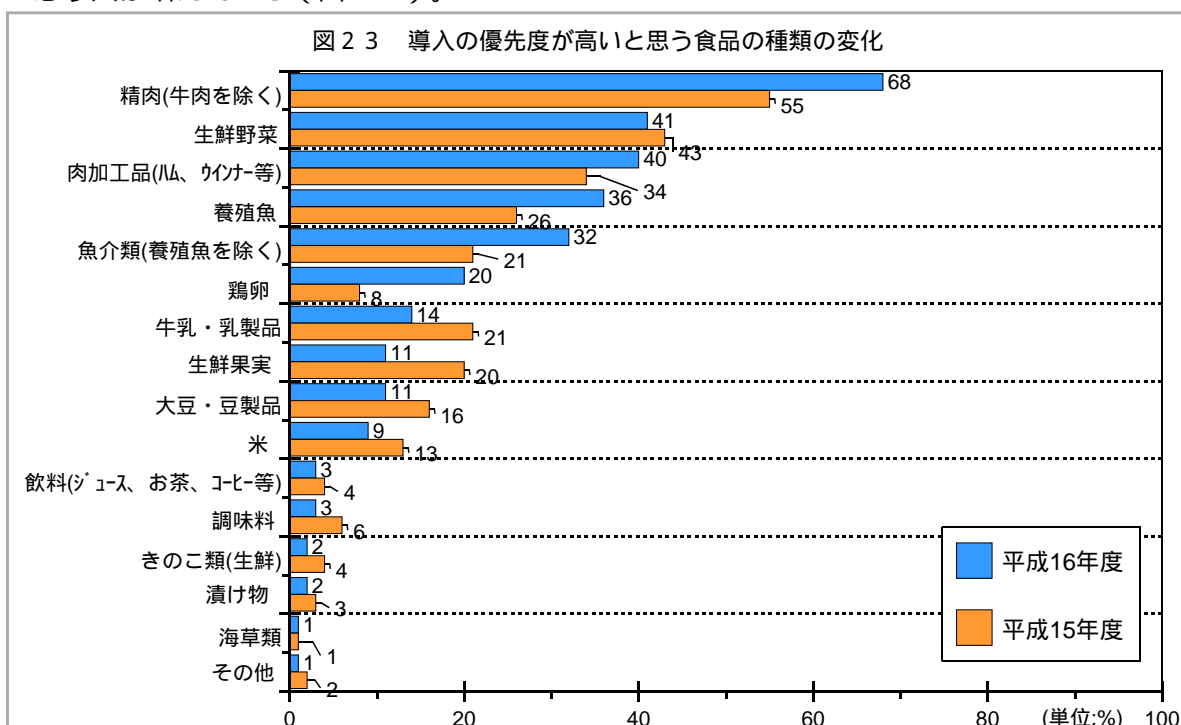


### 10-5. 導入の優先度の高い食品の種類

前回調査に比べ、「精肉」、「魚介類」、「養殖魚」、「鶏卵」について優先度が高いと思う人が増加

「10-4. 導入の優先度の高い食品の分類」で、「特にない」と回答した人以外の人に、トレーサビリティ導入の優先度が高いと思う食品は何か聞いたところ（複数回答、3つ以内）、「精肉（牛肉を除く）」と回答した人の割合が最も多く68%、次いで「生鮮野菜」41%、「肉加工品（ハム、ウインナー等）」40%、「養殖魚」36%、「魚介類（養殖魚を除く）」32%、「鶏卵」20%であった。

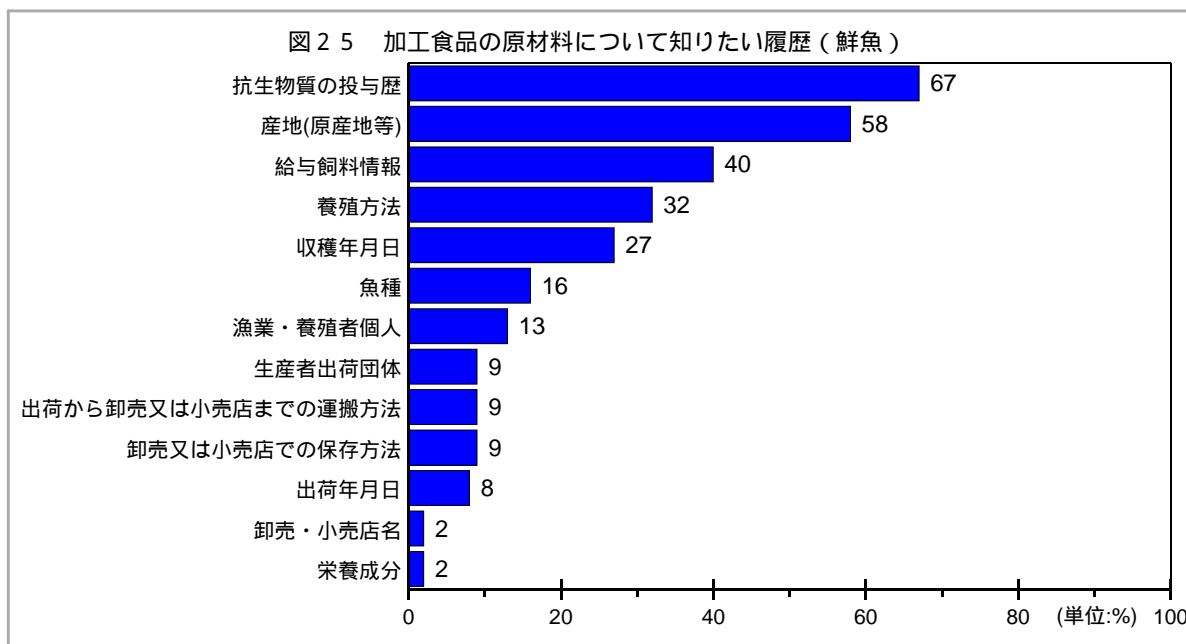
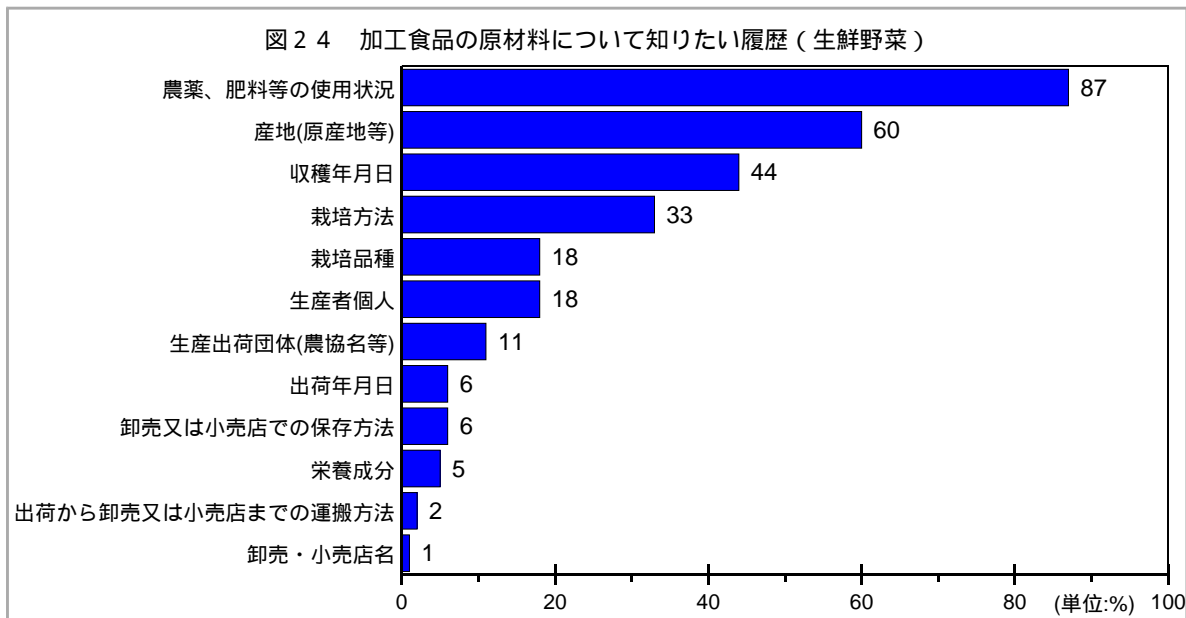
前回調査に比べ、「精肉」、「養殖魚」、「魚介類」、「鶏卵」について優先度が高いと思う人が増えている（図23）。

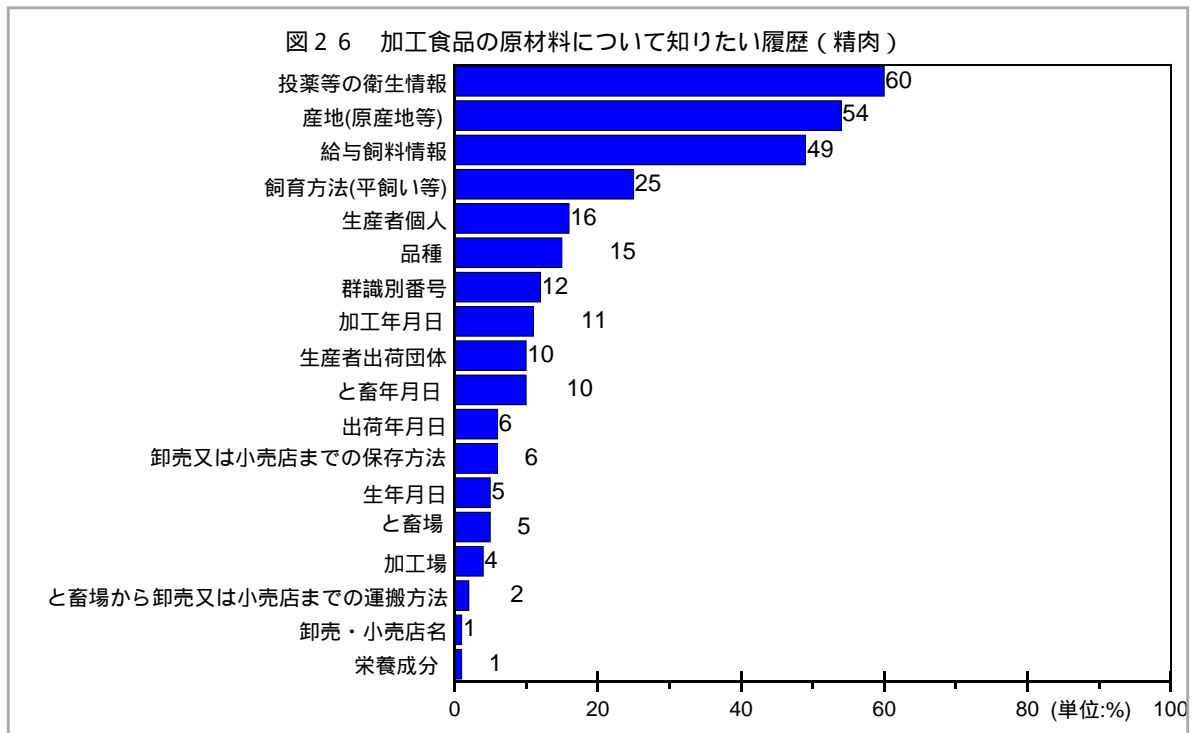


10 - 6 . 加工食品の原材料について知りたい履歴

生鮮野菜は、「農薬・肥料等の使用状況（使用名称、回数、量、時期等）」  
 鮮魚は、「抗生物質の投与歴（使用名称、回数、量、時期等）」  
 精肉は、「投薬等の衛生情報」

「10 . 普及させることは食生活において重要か」で、「重要である」、「どちらかといえば重要である」と回答した人に、加工食品の原材料についてどのような履歴を知りたいか、生鮮野菜、鮮魚、精肉（牛肉を除く。）それぞれについて聞いたところ（複数回答、3つ以内）、生鮮野菜は「農薬・肥料等の使用状況（使用名称、回数、量、時期等）」（図24中「農薬・肥料等の使用状況」と表記）と回答する人の割合が最も多く87%、鮮魚は「抗生物質の投与歴（使用名称、回数、量、時期等）」（図25中「抗生物質の投与歴」と表記）と回答する人の割合が最も多く67%、精肉は「投薬等の衛生情報」と回答する人の割合が最も多く60%であった（図24～26）。





## 1 1 . トレーサビリティに関する意見について思うこと

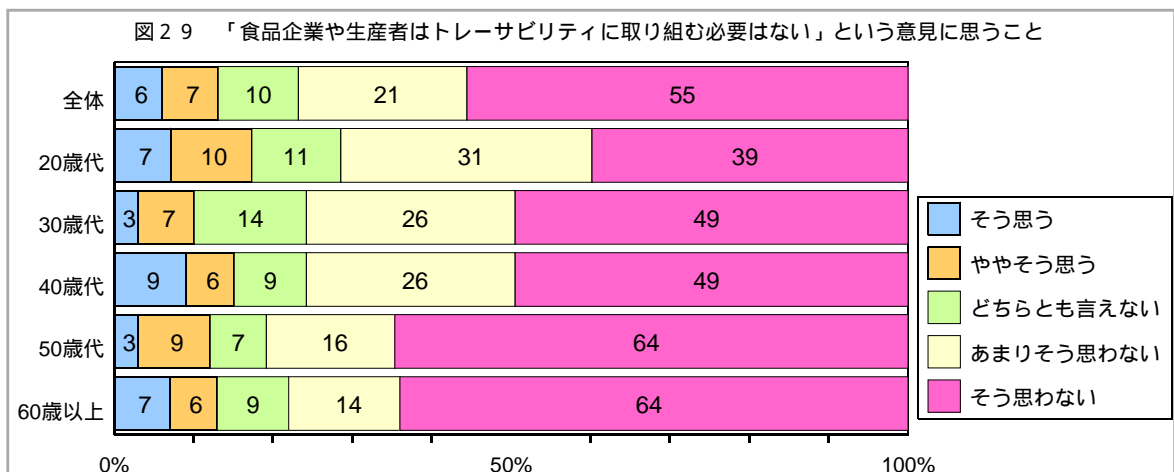
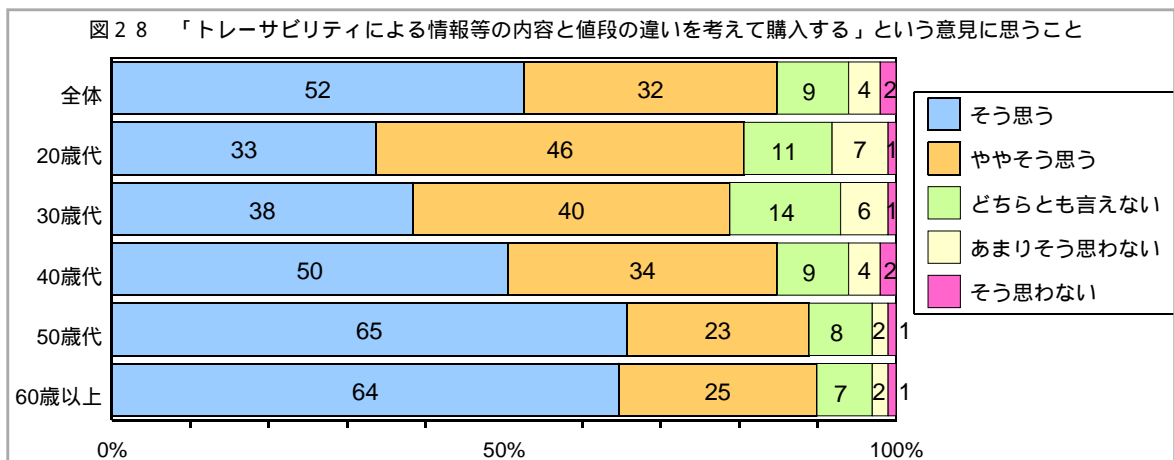
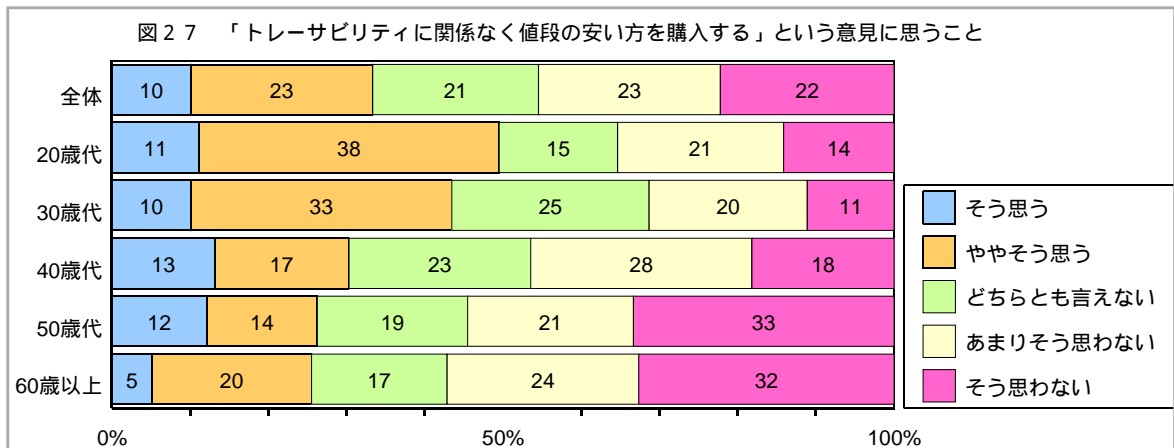
「消費者は、同じ品質の商品であれば、トレーサビリティが確保されていようがいまいが、値段の安い方を購入する。」については、意見が割れた

「消費者は、同じ品質の商品であれば、トレーサビリティによって得られる安心感や情報内容と値段の違いとを考慮して購入する」については、同意する人が多い

「食品企業や生産者は、自らの衛生管理をきちんとやっていれば、トレーサビリティに取り組む必要はない」については、否定する人が多い

トレーサビリティに関する 「消費者は、同じ品質の商品であれば、トレーサビリティが確保されていようがいまいが、値段の安い方を購入する。」（図 2 7 中「トレーサビリティに関係なく値段の安い方を購入する」と表記）、 「消費者は、同じ品質の商品であれば、トレーサビリティによって得られる安心感や情報内容と値段の違いとを考慮して購入する」（図 2 8 中「トレーサビリティによる情報等の内容と値段の違いを考えて購入する」と表記）、 「食品企業や生産者は、自らの衛生管理をきちんとやっていれば、トレーサビリティに取り組む必要はない」（図 2 9 中「食品企業や生産者はトレーサビリティに取り組む必要はない」と表記）の各意見について、どのように思うか聞いたところ以下のとおりとなった。

の意見については、回答が集中することがなく意見が割れ、 の意見については、「そう思う」と同意する人が多く、 の意見に対しては「そう思わない」と否定する人が多かった（図 2 7 ~ 2 9）。



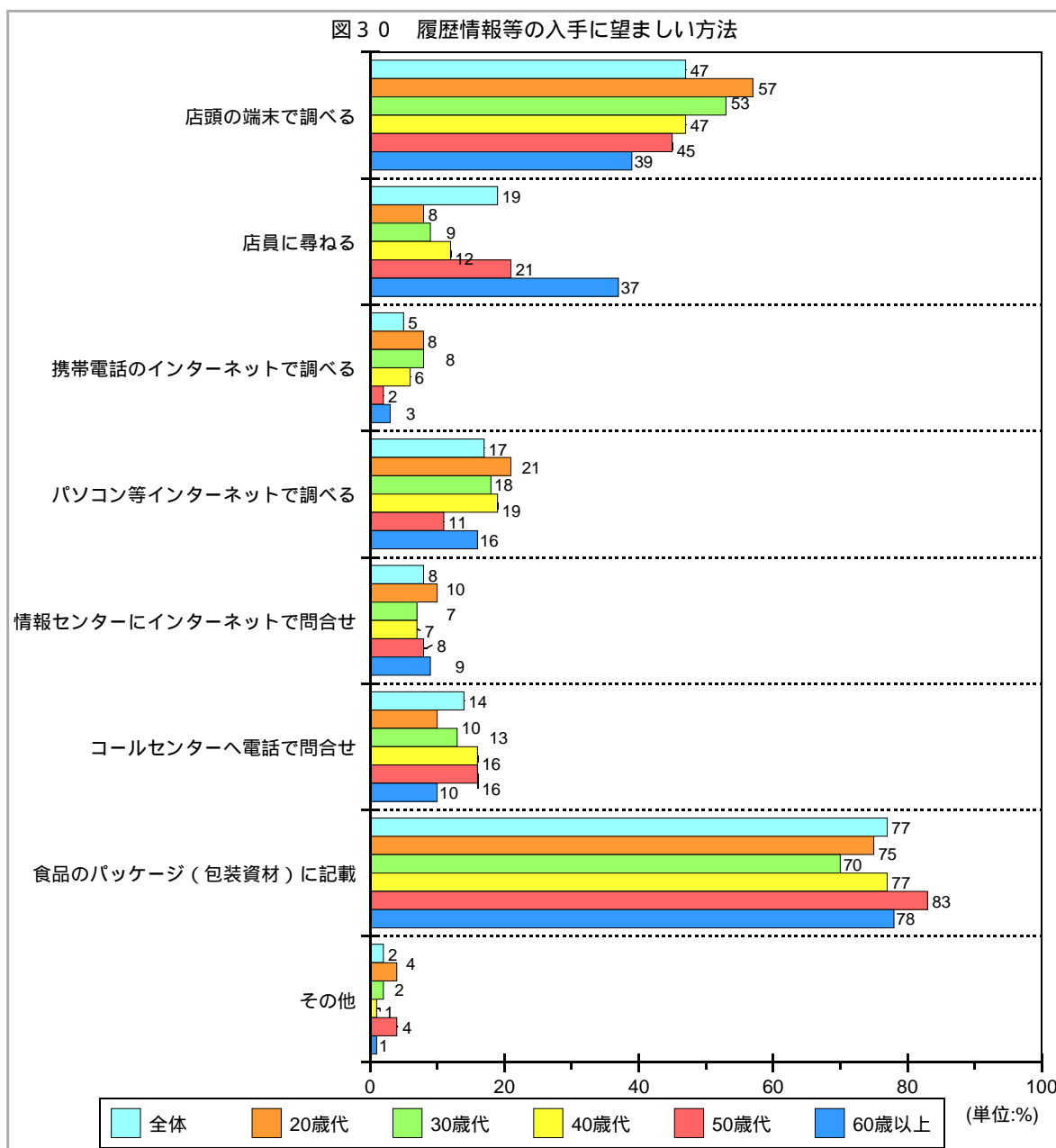
## 1 2 . 履歴情報などを入手するための望ましい方法

「食品のパッケージ（包装資材）に記載」を望む人が 7 7 %

食品の生産者情報や生産履歴情報、流通加工履歴情報などを入手する方法として、どんな方法が望ましいと考えるか聞いたところ（複数回答、2つ以内）、「食品のパッケージ（包装資材）に記載」と回答する人の割合が最も多く 7 7 %、次いで「店の店頭で設置してある端末で調べる」（図 3 0 中「店頭の端末で調べる」と表記）4 7 %、「店員に尋ねる」1 9

、「パソコン等インターネットで調べる」17%、「しかるべきコールセンターへ電話で問い合わせる」（図30中「コールセンターへ電話で問合せ」と表記）14%であった。

店頭端末やインターネット、携帯電話などの情報機器を使用する割合は若い世代が多く、店員に直接聞くのは年齢の高い世代に多くなっている（図30）。

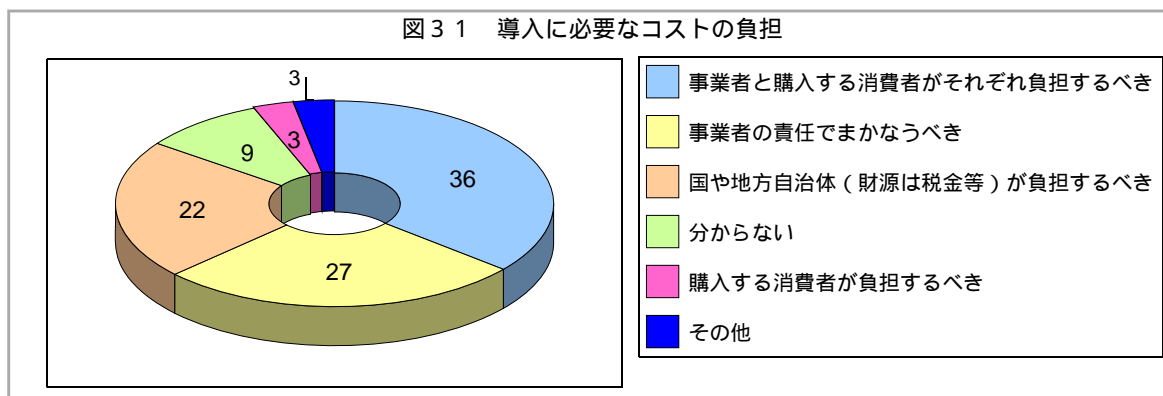


### 1.3. 導入に必要なコストの負担

「事業者と購入する消費者がそれぞれ負担するべき」と考える人が36%

食品の場合、加工されていない食品であっても産地、生産者、生産日、生産方法などが異なるものが混合されている場合があり、このような食品にトレーサビリティを導入し、それらを区分し識別できるような情報管理と提供を行うにはコストがかかるが、このコストの負担分を誰が払えばよいと考えるか聞いたところ、「事業者と購入する消費者がそれぞれ負担

すべき」と回答した人の割合が最も多く36%、次いで「事業者の責任で行うべき」27%、「国や地方自治体（財源は税金等）が負担すべき」22%であった（図31）。



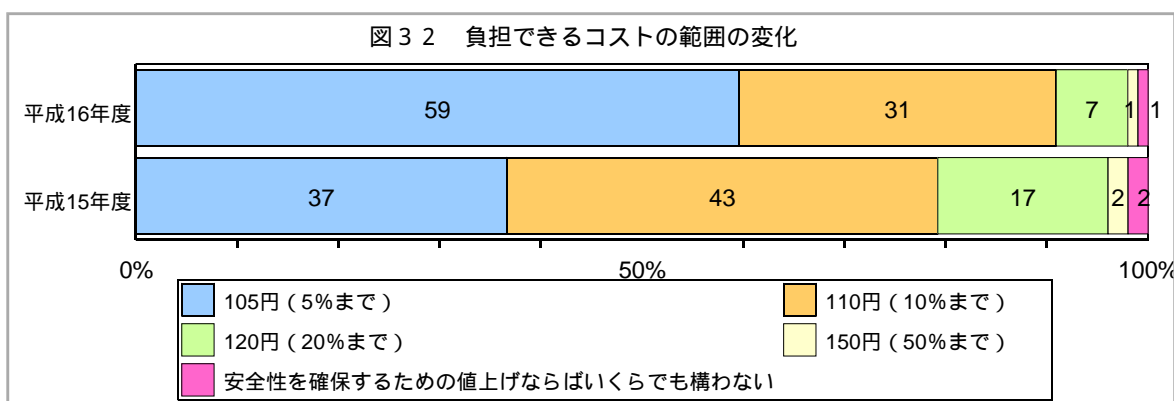
### 13-2. 負担できるコストの範囲

前年度調査と比べると、負担してもよいと考える金額が低下

「13. 導入に必要なコストの負担」で、「購入する消費者が負担すべき」、「事業者と購入する消費者がそれぞれ負担すべき」と回答した人に、100円の商品の場合、どのくらいの金額まで負担してもよいと思うか聞いたところ、「105円（5%まで）」と回答した人の割合が59%と最も多かった。

次に多かったのは「110円まで（10%まで）」で31%、「120円（20%まで）」は7%、「150円（50%まで）」と「安全性を確保するための値上げならばいくらでも構わない」がそれぞれ1%であった。

前回調査と比べると、負担してもよいと考える金額が低くなっている（図32）。



### 14. 利用経験

トレーサビリティ・システムは、利用したことのない人が7割

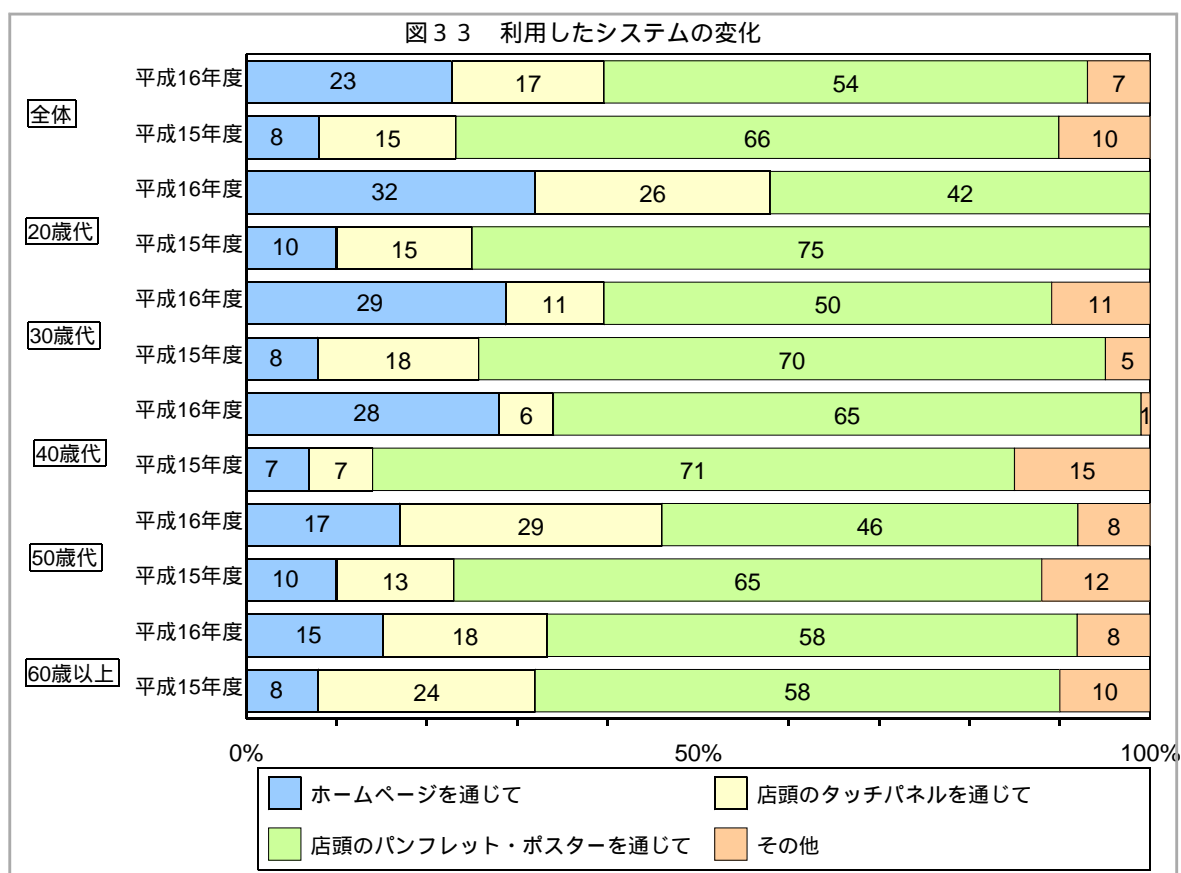
食品を購入する際や購入後、食品のトレーサビリティ・システムを使って、食品の流通経路・生産履歴・生産者の顔写真等の情報を得たことがあるか聞いたところ、「ない」と回答した人の割合が多く70%、「ある」29%であった。

## 14-2. 利用したシステム

「店頭のパフレット・ポスターを通じて」と回答する人が54%

「14. 利用経験」で「ある」と回答した人に、食品の情報を確認したトレーサビリティ・システムの方法を聞いたところ、「店頭のパフレット・ポスターを通じて」と回答した人の割合が多く54%、「ホームページを通じて」23%、「店頭のタッチパネルを通じて」17%であった。

前回調査に比べると、「ホームページを通じて」と回答する人が増え、40歳代は、7%から28%へ、30歳代は8%から29%に、20歳代は10%から32%と3倍に、60歳以上でも8%から15%と約2倍となっている(図33)。

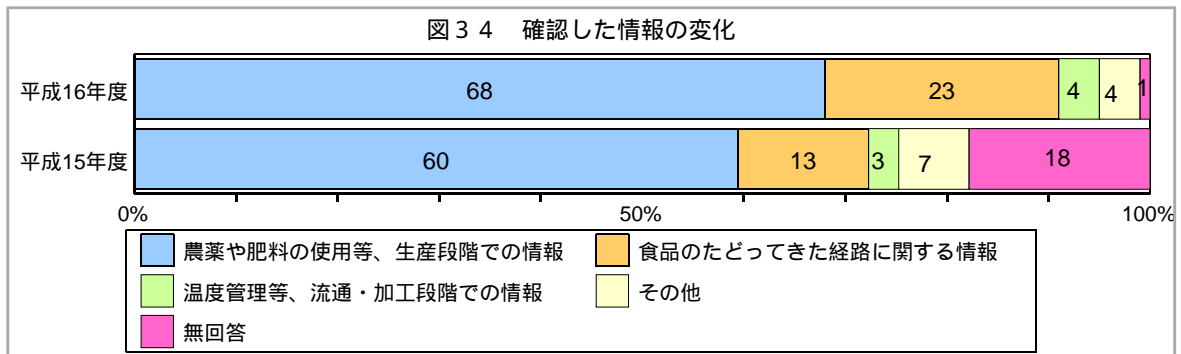


## 14-3. 確認した情報

トレーサビリティ・システムを使って確認した内容は、「農薬や肥料の使用等、生産段階での情報」の人が約7割

「14. 利用経験」で「ある」と回答した人に、トレーサビリティ・システムを使って確認した内容はどのようなものか聞いたところ、「農薬や肥料の使用等、生産段階での情報」と回答した人の割合が多く68%、次いで「食品のたどってきた経路に関する情報」23%、「温度管理等、流通・加工段階での情報」と「その他」がそれぞれ4%であった(図34)。





### 15. 情報伝達媒体の認知度

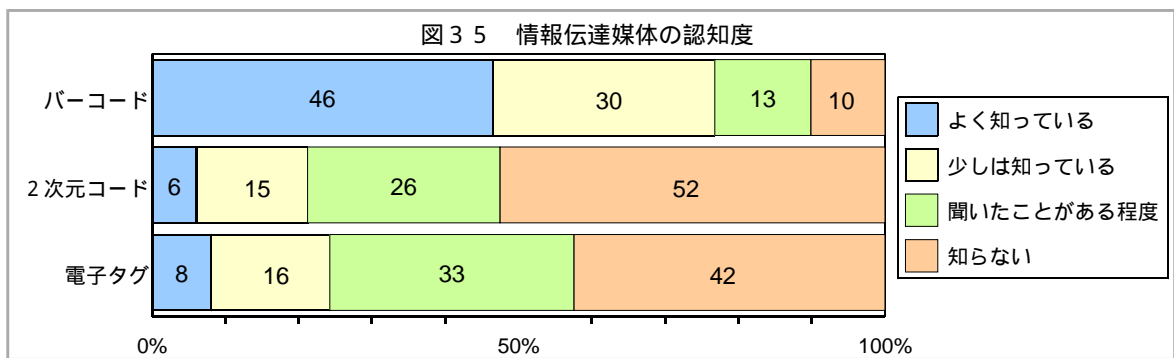
よく知られているのはバーコード、知られていないのは2次元コードと電子タグ

トレーサビリティには様々な情報伝達媒体が使われているが、バーコード、2次元コード、電子タグについて知っているか聞いたところ、バーコードについては、「よく知っている」46%、「少しは知っている」30%、「聞いたことがある程度」13%、「知らない」10%であった。

2次元コードについては、「知らない」と回答する人の割合が多く52%、「聞いたことがある程度」26%、「少しは知っている」15%、「よく知っている」6%であった。

電子タグは、「知らない」と回答する人の割合が多く42%、「聞いたことがある程度」33%、「少しは知っている」16%、「よく知っている」8%であった。

バーコード以外の情報伝達媒体は、よく知られていないことが分かった(図35)。

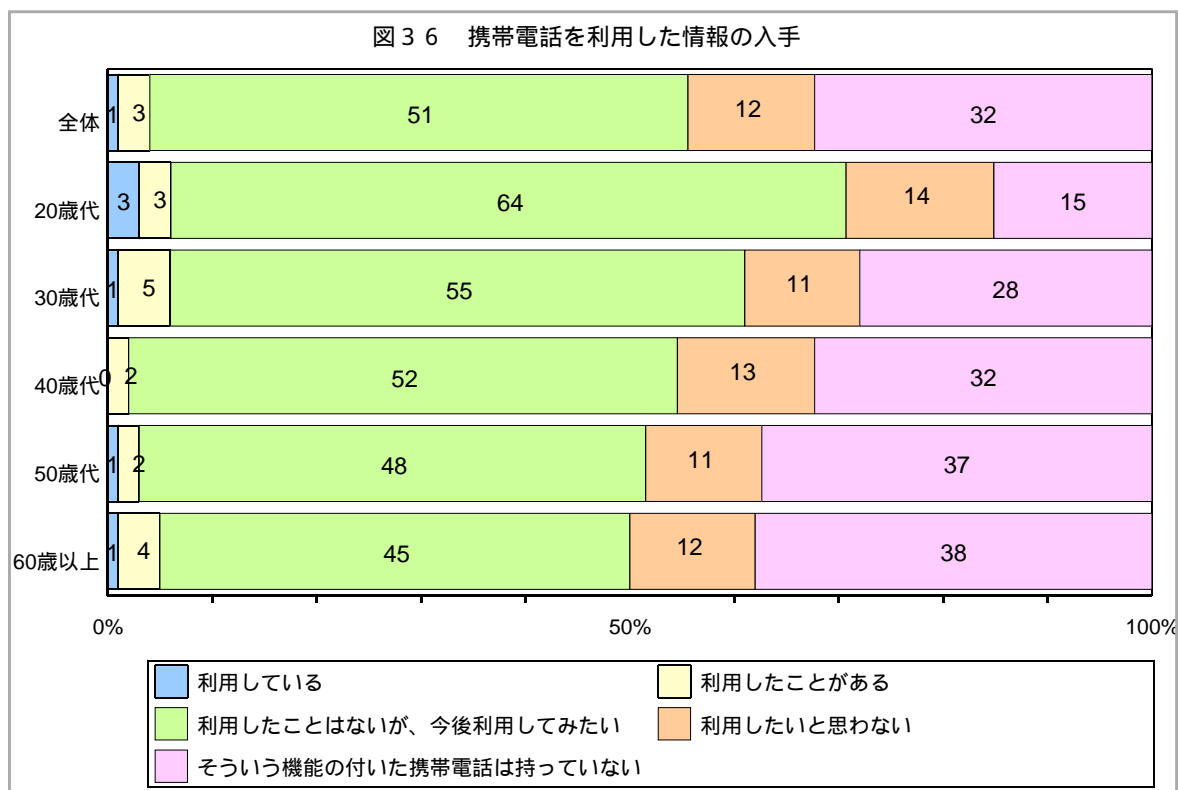


### 16. 携帯電話を利用した情報の入手

「利用したことはないが、今後利用してみたい」と回答する人が約半数

最近の携帯電話は性能が急速に向上しており、トレーサビリティ・システムでも携帯電話で2次元コード等を読み込んだり、インターネットから情報を入手することができるようになってきている。このことについてどのように思うか聞いたところ、「利用したことはないが、今後利用してみたい」と回答する人の割合が多く51%、次いで「そういう機能の付いた携帯電話は持っていない」32%、「利用したいとは思わない」12%となっている。「利用している」、「利用したことがある」と回答した人はそれぞれ1%、3%と非常に少

ない割合であった。(図36)



# 集 計 表

食料品消費モニターの概要

(1) 年代別

	20代	30代	40代	50代	60歳以上	計
実数(人)	72	247	244	208	223	994
構成比(%)	7.2	24.8	24.5	20.9	22.4	100

(2) 地域別

	北海道	東北	関東	首都圏	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州	沖縄	計
実数(人)	24	121	116	110	76	67	137	101	78	148	16	994
構成比(%)	2.4	12.2	11.7	11.1	7.6	6.7	13.8	10.2	7.8	14.9	1.6	100

(注) 地域別内訳

北海道・・・北海道  
 東北・・・青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島  
 関東・・・茨城、群馬、栃木、山梨、長野、静岡  
 首都圏・・・埼玉、千葉、東京、神奈川  
 北陸・・・新潟、富山、石川、福井  
 東海・・・岐阜、愛知、三重  
 近畿・・・滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山  
 中国・・・鳥取、島根、岡山、広島、山口  
 四国・・・徳島、香川、愛媛、高知  
 九州・・・福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島  
 沖縄・・・沖縄

(3) 性別

	男性	女性	計
実数(人)	180	814	994
構成比(%)	18.1	81.9	100

テーマ1 食品の安全性について

問1 農林水産省の食品安全体制の認知度

(実数)

集計区分		回答者数	1.よく知っている	2.ある程度知っている	3.あまり知らない	4.全く知らない
全体		994	64	295	405	230
年代別	20歳代	72	2	13	29	28
	30歳代	247	5	47	117	78
	40歳代	244	9	56	117	62
	50歳代	208	13	74	81	40
	60歳以上	223	35	105	61	22
地域別	北海道	24	0	12	8	4
	東北	121	5	34	56	26
	関東	116	6	32	47	31
	首都圏	110	10	29	38	33
	北陸	76	3	14	33	26
	東海	67	6	14	29	18
	近畿	137	12	46	50	29
	中国	101	10	39	39	13
	四国	78	6	20	38	14
	九州	148	5	49	60	34
	沖縄	16	1	6	7	2

(構成比、%)

回答者数	1.よく知っている	2.ある程度知っている	3.あまり知らない	4.全く知らない
100	6	30	41	23
100	3	18	40	39
100	2	19	47	32
100	4	23	48	25
100	6	36	39	19
100	16	47	27	10
100	-	50	33	17
100	4	28	46	21
100	5	28	41	27
100	9	26	35	30
100	4	18	43	34
100	9	21	43	27
100	9	34	36	21
100	10	39	39	13
100	8	26	49	18
100	3	33	41	23
100	6	38	44	13

問2 「リスク分析」または「リスクアナリシス」という言葉の認知度

(実数)

集計区分		回答者数	1.よく聞く	2.何度が聞いたことがある程度	3.聞いたことがない	無回答
全体		994	74	428	491	1
年代別	20歳代	72	4	26	42	0
	30歳代	247	12	98	137	0
	40歳代	244	13	99	131	1
	50歳代	208	17	92	99	0
	60歳以上	223	28	113	82	0
地域別	北海道	24	1	12	11	0
	東北	121	7	45	69	0
	関東	116	2	47	67	0
	首都圏	110	12	45	53	0
	北陸	76	6	30	40	0
	東海	67	4	27	36	0
	近畿	137	13	60	64	0
	中国	101	11	57	33	0
	四国	78	10	36	32	0
	九州	148	6	62	80	0
	沖縄	16	2	7	6	1

(構成比、%)

回答者数	1.よく聞く	2.何度が聞いたことがある程度	3.聞いたことがない	無回答
100	7	43	40	0
100	6	36	58	-
100	5	40	55	-
100	5	41	54	0
100	8	44	48	-
100	13	51	37	-
100	4	50	46	-
100	6	37	57	-
100	2	41	58	-
100	11	41	48	-
100	8	39	53	-
100	6	40	54	-
100	9	44	47	-
100	11	56	33	-
100	13	46	41	-
100	4	42	54	-
100	13	44	38	6

問3 農林水産省の食品安全に関する取組の認知度 リスクコミュニケーション

(実数)

集計区分		回答者数	1.よく知っていた	2.ある程度知っていた	3.あまり知らなかった	4.全く知らなかった	無回答
全体		994	80	285	353	275	1
年代別	20歳代	72	4	15	28	25	0
	30歳代	247	15	66	84	82	0
	40歳代	244	16	60	87	81	0
	50歳代	208	19	59	82	48	0
	60歳以上	223	26	85	72	39	1
地域別	北海道	24	1	9	7	7	0
	東北	121	7	29	50	35	0
	関東	116	7	30	43	36	0
	首都圏	110	12	23	41	34	0
	北陸	76	3	23	27	23	0
	東海	67	6	21	21	19	0
	近畿	137	18	48	35	35	1
	中国	101	8	35	44	14	0
	四国	78	9	24	26	19	0
	九州	148	8	36	55	49	0
	沖縄	16	1	7	4	4	0

(構成比、%)

回答者数	1.よく知っていた	2.ある程度知っていた	3.あまり知らなかった	4.全く知らなかった	無回答
100	8	29	36	28	0
100	6	21	39	35	-
100	6	27	34	33	-
100	7	25	36	33	-
100	9	28	39	23	-
100	12	38	32	17	0
100	4	38	29	29	-
100	6	24	41	29	-
100	6	26	37	31	-
100	11	21	37	31	-
100	4	30	36	30	-
100	9	31	31	28	-
100	13	35	26	26	1
100	8	35	44	14	-
100	12	31	33	24	-
100	5	24	37	33	-
100	6	44	25	25	-

問3 農林水産省の食品安全に関する取組の認知度 生産資材対策

(実数)

集計区分		回答者数	1.よく知っていた	2.ある程度知っていた	3.あまり知らなかった	4.全く知らなかった	無回答
全体		994	47	298	384	263	2
年代別	20歳代	72	1	16	32	23	0
	30歳代	247	8	65	92	82	0
	40歳代	244	8	60	101	74	1
	50歳代	208	8	64	84	52	0
	60歳以上	223	22	93	75	32	1
地域別	北海道	24	0	10	8	6	0
	東北	121	5	32	48	36	0
	関東	116	6	33	45	32	0
	首都圏	110	5	27	48	30	0
	北陸	76	2	24	25	25	0
	東海	67	2	20	28	17	0
	近畿	137	6	43	55	32	1
	中国	101	8	41	34	18	0
	四国	78	5	15	41	17	0
	九州	148	8	44	49	46	1
	沖縄	16	0	9	3	4	0

(構成比、%)

回答者数	1.よく知っていた	2.ある程度知っていた	3.あまり知らなかった	4.全く知らなかった	無回答
100	5	30	39	26	0
100	1	22	44	32	-
100	3	26	37	33	-
100	3	25	41	30	0
100	4	31	40	25	-
100	10	42	34	14	0
100	-	42	33	25	-
100	4	26	40	30	-
100	5	28	39	28	-
100	5	25	44	27	-
100	3	32	33	33	-
100	3	30	42	25	-
100	4	31	40	23	1
100	8	41	34	18	-
100	6	19	53	22	-
100	5	30	33	31	1
100	-	56	19	25	-



問3 農林水産省の食品安全に関する取組の認知度 安全な食品を供給するための事業者の自主的な取組に対する支援

(実数)

集計区分		回答者数	1.よく知っていた	2.ある程度知っていた	3.あまり知らなかった	4.全く知らなかった	無回答
全体		994	52	355	381	205	1
年代別	20歳代	72	5	18	28	21	0
	30歳代	247	8	74	98	67	0
	40歳代	244	10	68	110	56	0
	50歳代	208	11	92	70	35	0
	60歳以上	223	18	103	75	26	1
地域別	北海道	24	0	9	9	6	0
	東北	121	4	41	48	28	0
	関東	116	5	39	42	30	0
	首都圏	110	5	41	37	27	0
	北陸	76	5	23	28	20	0
	東海	67	4	22	30	11	0
	近畿	137	5	49	54	28	1
	中国	101	11	43	39	8	0
	四国	78	6	30	28	14	0
	九州	148	7	50	60	31	0
	沖縄	16	0	8	6	2	0

(構成比、%)

回答者数	1.よく知っていた	2.ある程度知っていた	3.あまり知らなかった	4.全く知らなかった	無回答
100	5	36	38	21	0
100	7	25	39	29	-
100	3	30	40	27	-
100	4	28	45	23	-
100	5	44	34	17	-
100	8	46	34	12	0
100	-	38	38	25	-
100	3	34	40	23	-
100	4	34	36	26	-
100	5	37	34	25	-
100	7	30	37	26	-
100	6	33	45	16	-
100	4	36	39	20	1
100	11	43	39	8	-
100	8	38	36	18	-
100	5	34	41	21	-
100	-	50	38	13	-

問3 農林水産省の食品安全に関する取組の認知度 農林水産物や食品に混入する有害物質対策

(実数)

集計区分		回答者数	1.よく知っていた	2.ある程度知っていた	3.あまり知らなかった	4.全く知らなかった	無回答
全体		994	133	524	231	105	1
年代別	20歳代	72	5	36	19	12	0
	30歳代	247	25	120	59	43	0
	40歳代	244	18	128	70	28	0
	50歳代	208	27	122	45	14	0
	60歳以上	223	58	118	38	8	1
地域別	北海道	24	2	14	6	2	0
	東北	121	10	67	29	15	0
	関東	116	16	61	25	14	0
	首都圏	110	10	64	20	16	0
	北陸	76	12	37	18	9	0
	東海	67	7	38	18	4	0
	近畿	137	18	72	32	14	1
	中国	101	15	54	28	4	0
	四国	78	14	37	18	9	0
	九州	148	27	70	35	16	0
	沖縄	16	2	10	2	2	0

(構成比、%)

回答者数	1.よく知っていた	2.ある程度知っていた	3.あまり知らなかった	4.全く知らなかった	無回答
100	13	53	23	11	0
100	7	50	26	17	-
100	10	49	24	17	-
100	7	52	29	11	-
100	13	59	22	7	-
100	26	53	17	4	0
100	8	58	25	8	-
100	8	55	24	12	-
100	14	53	22	12	-
100	9	58	18	15	-
100	16	49	24	12	-
100	10	57	27	6	-
100	13	53	23	10	1
100	15	53	28	4	-
100	18	47	23	12	-
100	18	47	24	11	-
100	13	63	13	13	-

問3 農林水産省の食品安全に関する取組の認知度 輸入食品の安全性の確保

(実数)

集計区分		回答者数	1.よく知っていた	2.ある程度知っていた	3.あまり知らなかった	4.全く知らなかった	無回答
全体		994	239	557	138	58	2
年代別	20歳代	72	11	41	15	5	0
	30歳代	247	51	125	47	24	0
	40歳代	244	42	155	34	13	0
	50歳代	208	63	106	30	8	1
	60歳以上	223	72	130	12	8	1
地域別	北海道	24	3	17	2	2	0
	東北	121	30	68	14	9	0
	関東	116	29	62	20	5	0
	首都圏	110	24	66	13	7	0
	北陸	76	22	40	8	6	0
	東海	67	9	40	10	7	1
	近畿	137	36	72	23	5	1
	中国	101	25	59	15	2	0
	四国	78	20	41	11	6	0
	九州	148	38	83	19	8	0
	沖縄	16	3	9	3	1	0

(構成比、%)

回答者数	1.よく知っていた	2.ある程度知っていた	3.あまり知らなかった	4.全く知らなかった	無回答
100	24	56	14	6	0
100	15	57	21	7	-
100	21	51	19	10	-
100	17	64	14	5	-
100	30	51	14	4	0
100	32	58	5	4	0
100	13	71	8	8	-
100	25	56	12	7	-
100	25	53	17	4	-
100	22	60	12	6	-
100	29	53	11	8	-
100	13	60	15	10	1
100	26	53	17	4	1
100	25	58	15	2	-
100	26	53	14	8	-
100	26	56	13	5	-
100	19	56	19	6	-

問3 農林水産省の食品安全に関する取組の認知度 家畜防疫対策

(実数)

集計区分		回答者数	1.よく知っていた	2.ある程度知っていた	3.あまり知らなかった	4.全く知らなかった	無回答
全体		994	284	513	133	62	2
年代別	20歳代	72	12	33	21	6	0
	30歳代	247	55	116	48	28	0
	40歳代	244	46	157	23	18	0
	50歳代	208	74	101	27	5	1
	60歳以上	223	97	106	14	5	1
地域別	北海道	24	5	14	5	0	0
	東北	121	39	58	15	9	0
	関東	116	31	57	20	8	0
	首都圏	110	27	65	11	7	0
	北陸	76	21	40	12	3	0
	東海	67	12	38	11	5	1
	近畿	137	41	71	16	8	1
	中国	101	30	52	15	4	0
	四国	78	24	40	9	5	0
	九州	148	50	68	18	12	0
	沖縄	16	4	10	1	1	0

(構成比、%)

回答者数	1.よく知っていた	2.ある程度知っていた	3.あまり知らなかった	4.全く知らなかった	無回答
100	29	52	13	6	0
100	17	46	29	8	-
100	22	47	19	11	-
100	19	64	9	7	-
100	36	49	13	2	0
100	43	48	6	2	0
100	21	58	21	-	-
100	32	48	12	7	-
100	27	49	17	7	-
100	25	59	10	6	-
100	28	53	16	4	-
100	18	57	16	7	1
100	30	52	12	6	1
100	30	51	15	4	-
100	31	51	12	6	-
100	34	46	12	8	-
100	25	63	6	6	-

問4 農林水産省の食品安全に関する取組の信頼度

(実数)

集計区分		回答者数	1.かなり信頼している	2.ある程度は信頼している	3.あまり信頼していない	4.全く信頼していない	5.分からない	無回答
全体		994	143	693	119	6	30	3
年代別	20歳代	72	2	55	14	0	1	0
	30歳代	247	20	171	40	2	12	2
	40歳代	244	23	181	30	0	10	0
	50歳代	208	30	149	22	2	4	1
	60歳以上	223	68	137	13	2	3	0
地域別	北海道	24	2	15	4	0	3	0
	東北	121	15	86	17	0	3	0
	関東	116	17	84	9	2	4	0
	首都圏	110	12	81	14	0	3	0
	北陸	76	11	53	10	0	2	0
	東海	67	11	41	11	0	2	2
	近畿	137	12	101	21	1	2	0
	中国	101	17	72	10	1	1	0
	四国	78	16	51	8	1	2	0
	九州	148	29	97	14	1	6	1
	沖縄	16	1	12	1	0	2	0

(構成比、%)

回答者数	1.かなり信頼している	2.ある程度は信頼している	3.あまり信頼していない	4.全く信頼していない	5.分からない	無回答
100	14	70	12	1	3	0
100	3	76	19	-	1	-
100	8	69	16	1	5	1
100	9	74	12	-	4	-
100	14	72	11	1	2	0
100	30	61	6	1	1	-
100	8	63	17	-	13	-
100	12	71	14	-	2	-
100	15	72	8	2	3	-
100	11	74	13	-	3	-
100	14	70	13	-	3	-
100	16	61	16	-	3	3
100	9	74	15	1	1	-
100	17	71	10	1	1	-
100	21	65	10	1	3	-
100	20	66	9	1	4	1
100	6	75	6	-	13	-

農林水産省の食品安全に関する取組の認知度と信頼度の関係

リスクコミュニケーション

(実数)

集計区分	回答者数	取組の信頼度					
		1.かなり信頼している	2.ある程度は信頼している	3.あまり信頼していない	4.全く信頼していない	5.分からない	
全体	991	143	693	119	6	30	
取組の認知度	1.よく知っていた	80	20	56	3	0	1
	2.ある程度知っていた	284	61	187	33	1	2
	3.あまり知らなかった	352	47	254	38	3	10
	4.全く知らなかった	274	15	195	45	2	17
	無回答	1	0	1	0	0	0

(構成比、%)

全体		100	14	70	12	1	3
取組の認知度	1.よく知っていた	100	25	70	4	-	1
	2.ある程度知っていた	100	21	66	12	0	1
	3.あまり知らなかった	100	13	72	11	1	3
	4.全く知らなかった	100	5	71	16	1	6
	無回答	100	-	100	-	-	-

生産資材対策

(実数)

集計区分	回答者数	取組の信頼度					
		1.かなり信頼している	2.ある程度は信頼している	3.あまり信頼していない	4.全く信頼していない	5.分からない	
全体	991	143	693	119	6	30	
取組の認知度	1.よく知っていた	47	14	31	2	0	0
	2.ある程度知っていた	296	56	205	33	0	2
	3.あまり知らなかった	383	55	280	39	4	5
	4.全く知らなかった	263	18	176	45	2	22
	無回答	2	0	1	0	0	1

(構成比、%)

全体		100	14	70	12	1	3
取組の認知度	1.よく知っていた	100	30	66	4	-	-
	2.ある程度知っていた	100	19	69	11	-	1
	3.あまり知らなかった	100	14	73	10	1	1
	4.全く知らなかった	100	7	67	17	1	8
	無回答	100	-	50	-	-	50

安全な食品を供給するための事業者の自主的取組に対する支援

(実数)

集計区分	回答者数	取組の信頼度					
		1. かなり信頼している	2. ある程度は信頼している	3. あまり信頼していない	4. 全く信頼していない	5. 分からない	
全体	991	143	693	119	6	30	
取組の認知度	1. よく知っていた	52	19	30	3	0	0
	2. ある程度知っていた	354	65	258	27	1	3
	3. あまり知らなかった	379	49	276	45	2	7
	4. 全く知らなかった	205	10	128	44	3	20
	無回答	1	0	1	0	0	0

(構成比、%)

全体	100	14	70	12	1	3	
取組の認知度	1. よく知っていた	100	37	58	6	-	-
	2. ある程度知っていた	100	18	73	8	0	1
	3. あまり知らなかった	100	13	73	12	1	2
	4. 全く知らなかった	100	5	62	21	1	10
	無回答	100	-	100	-	-	-

農林水産物や食品に混入する有害物質対策

(実数)

集計区分	回答者数	取組の信頼度					
		1. かなり信頼している	2. ある程度は信頼している	3. あまり信頼していない	4. 全く信頼していない	5. 分からない	
全体	991	143	693	119	6	30	
取組の認知度	1. よく知っていた	133	39	85	8	1	0
	2. ある程度知っていた	522	86	380	51	1	4
	3. あまり知らなかった	230	17	168	35	2	8
	4. 全く知らなかった	105	1	59	25	2	18
	無回答	1	0	1	0	0	0

(構成比、%)

全体	100	14	70	12	1	3	
取組の認知度	1. よく知っていた	100	29	64	6	-	0
	2. ある程度知っていた	100	16	73	10	0	1
	3. あまり知らなかった	100	7	73	15	1	3
	4. 全く知らなかった	100	1	56	24	2	17
	無回答	100	-	100	-	-	-

輸入食品の安全性の確保

(実数)

集計区分	回答者数	取組の信頼度					
		1.かなり信頼している	2.ある程度は信頼している	3.あまり信頼していない	4.全く信頼していない	5.分からない	
全体	991	143	693	119	6	30	
取組の認知度	1.よく知っていた	239	63	164	11	0	1
	2.ある程度知っていた	556	69	410	68	1	8
	3.あまり知らなかった	137	9	92	26	3	7
	4.全く知らなかった	58	2	26	14	2	14
	無回答	1	0	1	0	0	0

(構成比、%)

全体	100	14	70	12	1	3	
取組の認知度	1.よく知っていた	100	26	69	5	-	0
	2.ある程度知っていた	100	12	74	12	0	1
	3.あまり知らなかった	100	7	67	19	2	5
	4.全く知らなかった	100	3	45	24	3	24
	無回答	100	-	100	-	-	-

家畜防疫対策

(実数)

集計区分	回答者数	取組の信頼度					
		1.かなり信頼している	2.ある程度は信頼している	3.あまり信頼していない	4.全く信頼していない	5.分からない	
全体	991	143	693	119	6	30	
取組の認知度	1.よく知っていた	284	70	189	23	1	1
	2.ある程度知っていた	512	59	393	53	0	7
	3.あまり知らなかった	132	10	83	28	4	7
	4.全く知らなかった	62	4	27	15	1	15
	無回答	1	0	1	0	0	0

(構成比、%)

全体	100	14	70	12	1	3	
取組の認知度	1.よく知っていた	100	25	67	8	0	0
	2.ある程度知っていた	100	12	77	10	-	1
	3.あまり知らなかった	100	8	63	21	3	5
	4.全く知らなかった	100	6	44	24	2	24
	無回答	100	-	100	-	-	-



問4 - 2 信頼できない理由（自由記入）

集計区分	回答者数	1. 対応がおそい	2. 不正業者への取締りが不十分	3. どんな取組をしているのかよく分からない	4. 輸入食品への検査が不十分	5. 消費者のための政策が少ない	6. その他	無回答
実数（人）	125	22	11	10	9	2	16	55
構成比（％）	100	18	9	8	7	2	13	44

問5 食品の安全性に関して信頼できる情報源（複数回答、3つ以内）

（実数）

集計区分		回答者数	1.新聞	2.テレビ・ラジオ	3.行政機関のホームページ、政府公報	4.大学・研究機関のホームページ	5.雑誌	6.食品メーカーのホームページ	7.小売店の店頭に掲示や店員の説明	8.その他	9.特に信頼している情報源はない	無回答
全体		994	729	608	337	139	163	56	143	75	82	16
年代別	20歳代	72	46	31	18	12	15	8	4	4	9	1
	30歳代	247	146	126	80	41	32	20	37	11	34	5
	40歳代	244	175	153	78	37	36	12	25	24	16	3
	50歳代	208	168	140	70	30	41	7	28	17	14	5
	60歳以上	223	194	158	91	19	39	9	49	19	9	2
地域別	北海道	24	17	13	6	4	1	1	5	4	0	2
	東北	121	88	74	45	22	22	5	16	4	13	0
	関東	116	86	72	41	13	15	8	13	9	9	2
	首都圏	110	76	51	45	25	13	9	7	11	12	1
	北陸	76	55	48	23	12	20	4	15	9	2	1
	東海	67	50	42	12	6	12	1	9	6	6	4
	近畿	137	105	86	48	13	25	13	21	6	12	2
	中国	101	78	63	36	18	13	5	15	7	8	1
	四国	78	58	50	32	9	12	2	8	8	7	0
	九州	148	102	98	44	14	24	7	31	11	12	3
沖縄	16	14	11	5	3	6	1	3	0	1	0	

（構成比、%）

全体		100	73	61	34	14	16	6	14	8	8	2
年代別	20歳代	100	64	43	25	17	21	11	6	6	13	1
	30歳代	100	59	51	32	17	13	8	15	4	14	2
	40歳代	100	72	63	32	15	15	5	10	10	7	1
	50歳代	100	81	67	34	14	20	3	13	8	7	2
	60歳以上	100	87	71	41	9	7	4	22	9	4	1
地域別	北海道	100	71	54	25	17	4	4	21	17	-	8
	東北	100	73	61	37	18	18	4	13	3	11	-
	関東	100	74	62	35	11	13	7	11	8	8	1
	首都圏	100	69	46	41	23	12	8	6	10	11	1
	北陸	100	72	63	30	16	26	5	20	12	3	1
	東海	100	75	63	18	9	18	1	13	9	9	6
	近畿	100	77	63	35	9	18	9	15	4	9	1
	中国	100	77	62	36	18	13	5	15	7	8	1
	四国	100	74	64	41	12	15	3	10	10	9	-
	九州	100	69	66	30	9	16	5	21	7	8	2
沖縄	100	88	69	31	19	38	6	19	-	6	-	

問6 食品の安全性についてどう感じているか 農畜水産物の生産過程での安全性

(実数)

集計区分		回答者数	1. 安心	2. どちらかという かという 安心	3. どちらかという かという 不安	4. 不安	無回答
全体		994	71	531	323	58	11
年代別	20歳代	72	2	36	29	3	2
	30歳代	247	18	125	94	9	1
	40歳代	244	8	131	83	22	0
	50歳代	208	12	112	64	17	3
	60歳以上	223	31	127	53	7	5
地域別	北海道	24	1	13	9	1	0
	東北	121	6	71	41	2	1
	関東	116	11	59	38	5	3
	首都圏	110	6	54	37	11	2
	北陸	76	2	41	28	3	2
	東海	67	7	34	19	7	0
	近畿	137	10	67	47	12	1
	中国	101	7	60	30	4	0
	四国	78	8	38	25	6	1
	九州	148	12	87	42	6	1
沖縄	16	1	7	7	1	0	

(構成比、%)

回答者数	1. 安心	2. どちらかという かという 安心	3. どちらかという かという 不安	4. 不安	無回答
100	7	53	32	6	1
100	3	50	40	4	3
100	7	51	38	4	0
100	3	54	34	9	-
100	6	54	31	8	1
100	14	57	24	3	2
100	4	54	38	4	-
100	5	59	34	2	1
100	9	51	33	4	3
100	5	49	34	10	2
100	3	54	37	4	3
100	10	51	28	10	-
100	7	49	34	9	1
100	7	59	30	4	-
100	10	49	32	8	1
100	8	59	28	4	1
100	6	44	44	6	-

「3. どちらかという不安」、「4. 不安」と回答した人の「不安」の具体的内容

集計区分	回答者数	1. 農薬・化学肥料・防腐剤等の使用	2. BSEや鶏インフルエンザなど家畜病	3. 安全管理体制に対する不信感	4. 偽装表示	5. 生産者に対する不信感	6. 情報不足	7. 環境汚染の影響	8. 衛生
実数(人)	384	137	118	63	28	16	7	9	6
構成比(%)	100	36	31	16	7	4	2	2	2

問6 食品の安全性についてどう感じているか 輸入農産物、輸入原材料等の安全性

(実数)

集計区分		回答者数	1. 安心	2. どちらかという かという 安心	3. どちらかという かという 不安	4. 不安	無回答
全体		994	17	213	500	253	11
年代別	20歳代	72	2	16	33	19	2
	30歳代	247	5	40	147	54	1
	40歳代	244	2	52	112	78	0
	50歳代	208	2	38	104	61	3
	60歳以上	223	6	67	104	41	5
地域別	北海道	24	0	4	11	9	0
	東北	121	3	27	67	23	1
	関東	116	2	26	62	23	3
	首都圏	110	1	23	52	32	2
	北陸	76	1	11	40	22	2
	東海	67	4	15	33	14	1
	近畿	137	2	31	73	31	0
	中国	101	0	24	51	26	0
	四国	78	2	16	33	26	1
	九州	148	2	33	72	40	1
沖縄	16	0	3	6	7	0	

(構成比、%)

回答者数	1. 安心	2. どちらかという かという 安心	3. どちらかという かという 不安	4. 不安	無回答
100	2	21	50	25	1
100	3	22	46	26	3
100	2	16	60	22	0
100	1	21	46	32	-
100	1	18	50	29	1
100	3	30	47	18	2
100	-	17	46	38	-
100	2	22	55	19	1
100	2	22	53	20	3
100	1	21	47	29	2
100	1	14	53	29	3
100	6	22	49	21	1
100	1	23	53	23	-
100	-	24	50	26	-
100	3	21	42	33	1
100	1	22	49	27	1
100	-	19	38	44	-

「3. どちらかという不安」、「4. 不安」と回答した人の「不安」の具体的内容

集計区分	回答者数	1. 農薬・化学肥料・防腐剤等の使用	2. 安全管理体制に対する不信感	3. 輸出国の安全規準への懸念	4. 輸入品・輸出国への不信	5. 偽装表示	6. BSEや鶏インフルエンザなど家畜病	7. 輸入業者等事業者に対する不信感	8. 情報不足	9. 遺伝子組換え作物	10. 衛生
実数(人)	697	332	113	65	40	42	47	16	10	20	12
構成比(%)	100	48	16	9	6	6	7	2	1	3	2

問6 食品の安全性についてどう感じているか 製造・加工工程での安全性

(実数)

集計区分		回答者数	1. 安心	2. どちらかという と安心	3. どちらかという と不安	4. 不安	無回答
全体		994	44	508	376	54	12
年代別	20歳代	72	0	43	25	2	2
	30歳代	247	11	120	104	11	1
	40歳代	244	4	124	96	20	0
	50歳代	208	12	99	85	9	3
	60歳以上	223	17	122	66	12	6
地域別	北海道	24	2	11	10	1	0
	東北	121	3	64	52	1	1
	関東	116	7	58	45	3	3
	首都圏	110	3	62	38	5	2
	北陸	76	2	38	31	3	2
	東海	67	4	37	22	3	1
	近畿	137	5	64	55	12	1
	中国	101	4	52	39	6	0
	四国	78	5	36	26	10	1
	九州	148	8	79	51	9	1
沖縄	16	1	7	7	1	0	

(構成比、%)

回答者数	1. 安心	2. どちらかという と安心	3. どちらかという と不安	4. 不安	無回答
100	4	51	38	5	1
100	-	60	35	3	3
100	4	49	42	4	0
100	2	51	39	8	-
100	6	48	41	4	1
100	8	55	30	5	3
100	8	46	42	4	-
100	2	53	43	1	1
100	6	50	39	3	3
100	3	56	35	5	2
100	3	50	41	4	3
100	6	55	33	4	1
100	4	47	40	9	1
100	4	51	39	6	-
100	6	46	33	13	1
100	5	53	34	6	1
100	6	44	44	6	-

「3. どちらかというと不安」、「4. 不安」と回答した人の「不安」の具体的内容

集計区分	回答者数	1. 保存料・着色料などの添加物・過剰な殺菌消毒	2. 安全管理体制に対する不信感	3. 衛生	4. 偽装表示	5. 異物や遺伝子組換え種の混入	6. 輸入業者等事業者に対する不信感	7. 利益重視とそれによる安全への配慮の欠落	8. 情報不足
実数(人)	366	129	70	47	39	34	31	11	5
構成比(%)	100	35	19	13	11	9	8	3	1

問6 食品の安全性についてどう感じているか 流通過程での安全性

(実数)

集計区分		回答者数	1. 安心	2. どちらかという かという 安心	3. どちらかという かという 不安	4. 不安	無回答
全体		994	47	591	303	40	13
年代別	20歳代	72	1	45	23	1	2
	30歳代	247	11	151	77	7	1
	40歳代	244	7	145	80	12	0
	50歳代	208	10	123	61	10	4
	60歳以上	223	18	127	62	10	6
地域別	北海道	24	2	14	8	0	0
	東北	121	9	74	36	1	1
	関東	116	12	64	33	4	3
	首都圏	110	6	65	33	3	3
	北陸	76	2	50	20	2	2
	東海	67	4	38	22	2	1
	近畿	137	5	74	49	7	2
	中国	101	2	68	27	4	0
	四国	78	3	43	27	4	1
	九州	148	2	92	42	12	0
沖縄	16	0	9	6	1	0	

(構成比、%)

回答者数	1. 安心	2. どちらかという かという 安心	3. どちらかという かという 不安	4. 不安	無回答
100	5	59	30	4	1
100	1	63	32	1	3
100	4	61	31	3	0
100	3	59	33	5	-
100	5	59	29	5	2
100	8	57	28	4	3
100	8	58	33	-	-
100	7	61	30	1	1
100	10	55	28	3	3
100	5	59	30	3	3
100	3	66	26	3	3
100	6	57	33	3	1
100	4	54	36	5	1
100	2	67	27	4	-
100	4	55	35	5	1
100	1	62	28	8	-
100	-	56	38	6	-

「3. どちらかという不安」、「4. 不安」と回答した人の「不安」の具体的内容

集計区分	回答者数	1. 偽装表示	2. 安全管理体制に対する不信感	3. 鮮度や温度の管理などの保存方法	4. 事業者に対する不信感	5. 衛生	6. 保存料などの添加物・過剰な殺菌消毒	7. 異物の混入	8. 情報不足
実数(人)	261	81	64	47	22	18	15	11	3
構成比(%)	100	31	25	18	8	7	6	4	1

問6 食品の安全性についてどう感じているか 小売店での安全性

(実数)

集計区分		回答者数	1.安心	2.どちらかという と安心	3.どちらかという と不安	4.不安	無回答
全体		994	63	597	283	35	16
年代別	20歳代	72	4	39	25	2	2
	30歳代	247	18	141	77	10	1
	40歳代	244	10	151	76	7	0
	50歳代	208	10	123	62	8	5
	60歳以上	223	21	143	43	8	8
地域別	北海道	24	2	14	7	1	0
	東北	121	9	75	32	3	2
	関東	116	11	68	31	2	4
	首都圏	110	10	58	33	6	3
	北陸	76	4	50	16	4	2
	東海	67	4	42	20	0	1
	近畿	137	7	78	46	4	2
	中国	101	5	62	32	2	0
	四国	78	4	40	28	5	1
	九州	148	5	100	34	8	1
沖縄	16	2	10	4	0	0	

(構成比、%)

回答者数	1.安心	2.どちらかという と安心	3.どちらかという と不安	4.不安	無回答
100	6	60	28	4	2
100	6	54	35	3	3
100	7	57	31	4	0
100	4	62	31	3	-
100	5	59	30	4	2
100	9	64	19	4	4
100	8	58	29	4	-
100	7	62	26	2	2
100	9	59	27	2	3
100	9	53	30	5	3
100	5	66	21	5	3
100	6	63	30	-	1
100	5	57	34	3	1
100	5	61	32	2	-
100	5	51	36	6	1
100	3	68	23	5	1
100	13	63	25	-	-

「3.どちらかという不安」、「4.不安」と回答した人の「不安」の具体的内容

集計区分	回答者数	1.偽装表示やいいかげんな表示	2.事業者に対する不信感	3.安全管理体制に対する不信感	4.鮮度や温度の管理などの保存方法	5.衛生	6.情報不足	7.保存料などの添加物・過剰な殺菌消毒
実数(人)	269	112	47	38	36	19	9	8
構成比(%)	100	42	17	14	13	7	3	3

問6 食品の安全性についてどう感じているか 外食店舗での安全性

(実数)

集計区分		回答者数	1.安心	2.どちらかという と安心	3.どちらかという と不安	4.不安	無回答
全体		994	33	373	460	113	15
年代別	20歳代	72	4	28	34	4	2
	30歳代	247	11	87	119	28	2
	40歳代	244	5	79	116	44	0
	50歳代	208	4	73	107	21	3
	60歳以上	223	9	106	84	16	8
地域別	北海道	24	1	6	14	3	0
	東北	121	6	52	49	12	2
	関東	116	7	51	43	11	4
	首都圏	110	6	46	42	13	3
	北陸	76	1	27	35	11	2
	東海	67	2	26	30	8	1
	近畿	137	3	51	69	13	1
	中国	101	2	38	52	9	0
	四国	78	1	26	36	14	1
	九州	148	4	45	80	18	1
沖縄	16	0	5	10	1	0	

(構成比、%)

回答者数	1.安心	2.どちらかという と安心	3.どちらかという と不安	4.不安	無回答
100	3	38	46	11	2
100	6	39	47	6	3
100	4	35	48	11	1
100	2	32	48	18	-
100	2	35	51	10	1
100	4	48	38	7	4
100	4	25	58	13	-
100	5	43	40	10	2
100	6	44	37	9	3
100	5	42	38	12	3
100	1	36	46	14	3
100	3	39	45	12	1
100	2	37	50	9	1
100	2	38	51	9	-
100	1	33	46	18	1
100	3	30	54	12	1
100	-	31	63	6	-

「3.どちらかという不安」、「4.不安」と回答した人の「不安」の具体的内容

集計区分	回答者数	1.使用食材の産地や 安全性が明らかでない	2.衛生	3.事業者 に対する不信感	4.安全管 理体制に対 する不信感	5.保存料 などの添加 物・過剰な 殺菌消毒	6.偽装表示 やいいかげん な表示	7.情報不 足	8.鮮度や 温度の管理 などの保存 方法
実数(人)	497	232	90	82	39	20	18	7	9
構成比(%)	100	47	18	16	8	4	4	1	2



問6 食品の安全性についてどう感じているか 家庭での取扱方

(実数)

集計区分		回答者数	1. 安心	2. どちらかという かという 安心	3. どちらかという かという 不安	4. 不安	無回答
全体		994	331	568	66	13	16
年代別	20歳代	72	16	46	8	0	2
	30歳代	247	70	149	22	3	3
	40歳代	244	72	151	15	4	2
	50歳代	208	82	110	10	4	2
	60歳以上	223	91	112	11	2	7
地域別	北海道	24	10	13	1	0	0
	東北	121	43	68	7	1	2
	関東	116	44	54	14	2	2
	首都圏	110	31	66	9	1	3
	北陸	76	20	48	3	3	2
	東海	67	19	40	5	0	3
	近畿	137	43	84	9	0	1
	中国	101	37	58	6	0	0
	四国	78	30	43	3	1	1
	九州	148	47	87	8	4	2
沖縄	16	7	7	1	1	0	

(構成比、%)

回答者数	1. 安心	2. どちらかという かという 安心	3. どちらかという かという 不安	4. 不安	無回答
100	33	57	7	1	2
100	22	64	11	-	3
100	28	60	9	1	1
100	30	62	6	2	1
100	39	53	5	2	1
100	41	50	5	1	3
100	42	54	4	-	-
100	36	56	6	1	2
100	38	47	12	2	2
100	28	60	8	1	3
100	26	63	4	4	3
100	28	60	7	-	4
100	31	61	7	-	1
100	37	57	6	-	-
100	38	55	4	1	1
100	32	59	5	3	1
100	44	44	6	6	-

「3. どちらかという不安」、「4. 不安」と回答した人の「不安」の具体的内容

集計区分	回答者数	1. 使用食材への不安	2. 衛生(細菌・雑菌などによる食中毒)	3. 保存方法	4. 残留農薬の扱い	5. 賞味期限の考え方	6. 情報不足	7. 冷凍食品の混入物	8. 生食を本当に生で食べてもいいのか	9. 知識不足
実数(人)	38	9	8	8	4	2	1	1	1	4
構成比(%)	100	24	21	21	11	5	3	3	3	11

問6 - 2 不安を感じる食品（複数回答、3つ以内）

（実数）

集計区分	回答者数	1.国産米麦	2.外国産米麦	3.国産生鮮野菜	4.外国産生鮮野菜	5.国産生鮮果物	6.外国産生鮮果物	7.国産精肉	8.外国産精肉	9.国産鮮魚（天然物）	10.国産鮮魚（養殖物）	11.外国産鮮魚（天然物）	12.外国産鮮魚（養殖物）	13.原材料が国産の加工食品	14.原材料が外国産の加工食品	15.その他	無回答	
全体	820	11	88	18	570	11	323	39	523	16	53	65	259	24	372	17	3	
年代別	20歳代	59	3	6	4	30	1	16	8	39	4	5	6	16	0	23	3	1
	30歳代	213	1	29	4	142	4	82	14	132	4	8	18	67	12	92	4	0
	40歳代	211	3	22	4	148	1	86	5	130	6	13	17	64	7	107	5	1
	50歳代	174	0	20	3	135	2	76	6	121	0	10	12	49	3	72	4	0
	60歳以上	163	4	11	3	115	3	63	6	101	2	17	12	63	2	78	1	1
地域別	北海道	20	0	1	0	17	0	10	0	14	0	1	1	6	1	8	0	0
	東北	97	1	9	0	61	0	40	3	67	2	6	9	34	3	42	2	0
	関東	92	2	8	3	64	2	28	2	64	0	2	10	32	4	46	2	0
	首都圏	90	0	9	3	62	0	32	3	64	1	7	8	26	1	39	3	1
	北陸	66	0	7	2	53	2	26	5	39	1	4	2	22	0	27	1	1
	東海	52	1	2	2	35	1	20	6	34	3	4	4	15	2	24	0	0
	近畿	114	2	12	3	86	2	50	5	65	2	7	9	33	5	53	2	0
	中国	86	2	13	1	58	2	37	5	49	2	3	4	28	2	37	3	1
	四国	63	2	8	1	45	1	23	4	39	3	5	2	18	1	30	3	0
	九州	127	1	17	3	78	1	52	6	81	2	14	15	39	5	60	1	0
沖縄	13	0	2	0	11	0	5	0	7	0	0	1	6	0	6	0	0	

（構成比、%）

全体	100	1	11	2	70	1	39	5	64	2	6	8	32	3	45	2	0	
年代別	20歳代	100	5	10	7	51	2	27	14	66	7	8	10	27	-	39	5	2
	30歳代	100	0	14	2	67	2	38	7	62	2	4	8	31	6	43	2	-
	40歳代	100	1	10	2	70	0	41	2	62	3	6	8	30	3	51	2	0
	50歳代	100	-	11	2	78	1	44	3	70	-	6	7	28	2	41	2	-
	60歳以上	100	2	7	2	71	2	39	4	62	1	10	7	39	1	48	1	1
地域別	北海道	100	-	5	-	85	-	50	-	70	-	5	5	30	5	40	-	-
	東北	100	1	9	-	63	-	41	3	69	2	6	9	35	3	43	2	-
	関東	100	2	9	3	70	2	30	2	70	-	2	11	35	4	50	2	-
	首都圏	100	-	10	3	69	-	36	3	71	1	8	9	29	1	43	3	1
	北陸	100	-	11	3	80	3	39	8	59	2	6	3	33	-	41	2	2
	東海	100	2	4	4	67	2	38	12	65	6	8	8	29	4	46	-	-
	近畿	100	2	11	3	75	2	44	4	57	2	6	8	29	4	46	2	-
	中国	100	2	15	1	67	2	43	6	57	2	3	5	33	2	43	3	1
	四国	100	3	13	2	71	2	37	6	62	5	8	3	29	2	48	5	-
	九州	100	1	13	2	61	1	41	5	64	2	11	12	31	4	47	1	-
沖縄	100	-	15	-	85	-	38	-	54	-	-	8	46	-	46	-	-	

問7 食品の安全性に対する関心度の変化

(実数)

集計区分		回答者数	1.以前よりも関心が高くなった	2.以前とあまり変わらない	3.以前よりも関心は低くなった	4.分からない
全体		994	834	151	3	6
年代別	20歳代	72	60	12	0	0
	30歳代	247	206	37	0	4
	40歳代	244	190	52	1	1
	50歳代	208	184	22	1	1
	60歳以上	223	194	28	1	0
地域別	北海道	24	22	2	0	0
	東北	121	98	21	0	2
	関東	116	100	14	1	1
	首都圏	110	89	19	1	1
	北陸	76	64	12	0	0
	東海	67	56	11	0	0
	近畿	137	113	24	0	0
	中国	101	87	14	0	0
	四国	78	66	11	0	1
	九州	148	123	23	1	1
	沖縄	16	16	0	0	0

(構成比、%)

回答者数	1.以前よりも関心が高くなった	2.以前とあまり変わらない	3.以前よりも関心は低くなった	4.分からない
100	84	15	0	1
100	83	17	-	-
100	83	15	-	2
100	78	21	0	0
100	88	11	0	0
100	87	13	0	-
100	92	8	-	-
100	81	17	-	2
100	86	12	1	1
100	81	17	1	1
100	84	16	-	-
100	84	16	-	-
100	82	18	-	-
100	86	14	-	-
100	85	14	-	1
100	83	16	1	1
100	100	0	-	-

問8 食品の安全についての意見（自由記入）

集計区分	回答者数	1. 輸入食品の検査を強化	2. 一般消費者に分かりやすい迅速な情報提供	3. トレーサビリティーをすすめて欲しい	4. 不正業者をきちんと取り締まって欲しい	5. 食育をすすめて欲しい	6. 加工食品に関する情報（食品添加物）を提供して欲しい	7. 生産者の情報開示をすすめて欲しい	8. 地産地消の取組をすすめて欲しい	9. その他
実数（人）	333	99	93	38	34	27	26	18	5	31
構成比（％）	100	30	28	11	10	8	8	5	2	9

テーマ2 食品のトレーサビリティ・システムについて

問9 トレーサビリティの認知度

(実数)

集計区分		回答者数	1.よく知っている	2.だいたいのことは知っている	3.言葉を聞いたことがある程度	4.知らなかった	無回答
全体		994	137	562	188	106	1
年代別	20歳代	72	8	33	22	9	0
	30歳代	247	26	135	54	32	0
	40歳代	244	27	135	54	28	0
	50歳代	208	30	121	31	25	1
	60歳以上	223	46	138	27	12	0
地域別	北海道	24	2	17	5	0	0
	東北	121	19	64	24	14	0
	関東	116	17	62	27	10	0
	首都圏	110	18	53	29	10	0
	北陸	76	7	40	15	14	0
	東海	67	7	40	9	11	0
	近畿	137	23	71	26	17	0
	中国	101	11	69	13	7	1
	四国	78	9	52	10	7	0
	九州	148	21	86	27	14	0
	沖縄	16	3	8	3	2	0

(構成比、%)

回答者数	1.よく知っている	2.だいたいのことは知っている	3.言葉を聞いたことがある程度	4.知らなかった	無回答
100	14	57	19	11	0
100	11	46	31	13	-
100	11	55	22	13	-
100	11	55	22	11	-
100	14	58	15	12	0
100	21	62	12	5	-
100	8	71	21	-	-
100	16	53	20	12	-
100	15	53	23	9	-
100	16	48	26	9	-
100	9	53	20	18	-
100	10	60	13	16	-
100	17	52	19	12	-
100	11	68	13	7	1
100	12	67	13	9	-
100	14	58	18	9	-
100	19	50	19	13	-

問9 - 2 情報の入手先（複数回答、2つ以内）

（実数）

集計区分		回答者数	1.新聞・雑誌	2.テレビ・ラジオ	3.インターネット	4.友人や知人等から	5.店舗のパンフレットやポスター	6.地方公共団体等の広報誌	7.トレーサビリティに関する勉強会・講演会へ出席	8.その他	無回答
全体		887	445	286	52	18	163	339	256	61	2
年代別	20歳代	63	29	26	6	1	9	23	8	8	0
	30歳代	215	80	79	17	6	57	81	41	12	0
	40歳代	216	117	75	10	2	42	77	47	22	0
	50歳代	182	100	47	10	1	31	77	63	10	0
	60歳以上	211	119	59	9	8	24	81	97	9	2
地域別	北海道	24	15	6	0	0	4	9	5	5	0
	東北	107	50	29	3	1	22	38	40	7	1
	関東	106	47	39	7	2	21	41	27	7	0
	首都圏	100	57	31	9	1	12	40	24	6	0
	北陸	62	33	28	2	1	12	18	9	5	1
	東海	56	33	15	3	5	15	13	13	4	0
	近畿	120	68	41	11	1	18	49	37	3	0
	中国	93	43	32	5	2	20	37	24	7	0
	四国	71	29	24	7	1	15	36	16	8	0
九州	134	64	36	5	4	24	51	53	9	0	
沖縄	14	6	5	0	0	0	7	8	0	0	

（構成比、%）

全体		100	50	32	6	2	18	38	29	7	0
年代別	20歳代	100	46	41	10	2	14	37	13	13	-
	30歳代	100	37	37	8	3	27	38	19	6	-
	40歳代	100	54	35	5	1	19	36	22	10	-
	50歳代	100	55	26	5	1	17	42	35	5	-
	60歳以上	100	56	28	4	4	11	38	46	4	1
地域別	北海道	100	63	25	-	-	17	38	21	21	-
	東北	100	47	27	3	1	21	36	37	7	1
	関東	100	44	37	7	2	20	39	25	7	-
	首都圏	100	57	31	9	1	12	40	24	6	-
	北陸	100	53	45	3	2	19	29	15	8	2
	東海	100	59	27	5	9	27	23	23	7	-
	近畿	100	57	34	9	1	15	41	31	3	-
	中国	100	46	34	5	2	22	40	26	8	-
	四国	100	41	34	10	1	21	51	23	11	-
九州	100	48	27	4	3	18	38	40	7	-	
沖縄	100	43	36	-	-	-	50	57	-	-	

問10 普及させることは食生活において重要か

(実数)

集計区分		回答者数	1.重要である	2.どちらかといえば重要である	3.どちらともいえない	4.どちらかといえば重要ではない	5.重要ではない	6.分からない	無回答
全体		994	519	381	72	12	3	5	2
年代別	20歳代	72	34	28	9	1	0	0	0
	30歳代	247	114	105	24	1	1	1	1
	40歳代	244	112	109	17	4	0	2	0
	50歳代	208	116	70	15	5	0	1	1
	60歳以上	223	143	69	7	1	2	1	0
地域別	北海道	24	12	10	2	0	0	0	0
	東北	121	56	57	7	1	0	0	0
	関東	116	57	46	11	1	0	1	0
	首都圏	110	55	43	6	3	1	1	1
	北陸	76	42	28	6	0	0	0	0
	東海	67	38	25	2	1	0	1	0
	近畿	137	72	49	12	2	0	1	1
	中国	101	52	41	7	0	1	0	0
	四国	78	45	25	7	1	0	0	0
	九州	148	78	54	11	3	1	1	0
沖縄	16	12	3	1	0	0	0	0	

(構成比、%)

全体		100	52	38	7	1	0	1	0
年代別	20歳代	100	47	39	13	1	-	-	-
	30歳代	100	46	43	10	0	0	0	0
	40歳代	100	46	45	7	2	-	1	-
	50歳代	100	56	34	7	2	-	0	0
	60歳以上	100	64	31	3	0	1	0	-
地域別	北海道	100	50	42	8	-	-	-	-
	東北	100	46	47	6	1	-	-	-
	関東	100	49	40	9	1	-	1	-
	首都圏	100	50	39	5	3	1	1	1
	北陸	100	55	37	8	-	-	-	-
	東海	100	57	37	3	1	-	1	-
	近畿	100	53	36	9	1	-	1	1
	中国	100	51	41	7	-	1	-	-
	四国	100	58	32	9	1	-	-	-
	九州	100	53	36	7	2	1	1	-
沖縄	100	75	19	6	-	-	-	-	

問10 - 2 導入で期待する効果（複数回答、3つ以内）

（実数）

集計区分		回答者数	1.生産行程の透明性が確保されること	2.必要な情報を入手できること	3.表示の立証性を助けること	4.表示や情報の誤認を防ぐこと	5.食品の事故が起きたとき、その原因を速やかに追求しやすくなること	6.食品の事故が起きたとき、正確で迅速な回収・撤去がしやすくなること	7.食品の事故に関するデータが蓄積され、技術的發展が見込まれること	8.食品の事故が起きたとき、事業者の責任が明確になりやすくなること	9.事業者の業務の効率化向上に寄与すること	10.安全・安心を感じられること	11.その他	無回答
全体		900	693	252	182	124	454	300	81	206	28	310	7	4
年代別	20歳代	62	46	13	10	14	32	24	6	10	3	23	0	0
	30歳代	219	173	73	48	31	98	65	15	39	8	83	0	1
	40歳代	221	176	68	47	35	106	68	21	48	10	67	4	0
	50歳代	186	136	55	30	23	97	64	19	44	1	77	3	1
	60歳以上	212	162	43	47	21	121	79	20	65	6	60	0	2
地域別	北海道	22	18	4	1	3	13	9	4	2	1	10	0	0
	東北	113	87	30	29	22	55	33	8	26	4	38	2	0
	関東	103	78	34	15	10	56	28	12	25	1	35	1	1
	首都圏	98	79	26	16	18	54	28	7	38	3	22	2	0
	北陸	70	55	14	16	7	30	23	6	15	5	33	0	0
	東海	63	48	17	13	5	31	30	9	11	1	18	0	0
	近畿	121	89	43	23	15	65	43	11	27	3	37	1	0
	中国	93	75	28	25	13	50	30	8	13	2	32	0	0
	四国	70	53	18	16	5	39	23	7	18	3	26	1	0
	九州	132	98	36	27	23	51	45	8	30	4	54	0	3
沖縄	15	13	2	1	3	10	8	1	1	1	5	0	0	

（構成比、%）

全体		100	77	28	20	14	50	33	9	23	3	34	1	0
年代別	20歳代	100	74	21	16	23	52	39	10	16	5	37	-	-
	30歳代	100	79	33	22	14	45	30	7	18	4	38	-	0
	40歳代	100	80	31	21	16	48	31	10	22	5	30	2	-
	50歳代	100	73	30	16	12	52	34	10	24	1	41	2	1
	60歳以上	100	76	20	22	10	57	37	9	31	3	28	-	1
地域別	北海道	100	82	18	5	14	59	41	18	9	5	45	-	-
	東北	100	77	27	26	19	49	29	7	23	4	34	2	-
	関東	100	76	33	15	10	54	27	12	24	1	34	1	1
	首都圏	100	81	27	16	18	55	29	7	39	3	22	2	-
	北陸	100	79	20	23	10	43	33	9	21	7	47	-	-
	東海	100	76	27	21	8	49	48	14	17	2	29	-	-
	近畿	100	74	36	19	12	54	36	9	22	2	31	1	-
	中国	100	81	30	27	14	54	32	9	14	2	34	-	-
	四国	100	76	26	23	7	56	33	10	26	4	37	1	-
	九州	100	74	27	20	17	39	34	6	23	3	41	-	2
沖縄	100	87	13	7	20	67	53	7	7	7	33	-	-	



問10 - 3 導入の優先度の高さ

(実数)

集計区分		回答者数	1. 国産食品	2. どちらかといえば、国産食品	3. どちらともいえない	4. どちらかといえば、外国産食品	5. 外国産食品	6. 特に関心がない	無回答
全体		900	184	133	131	288	163	0	1
年代別	20歳代	62	10	7	9	24	12	0	0
	30歳代	219	43	30	36	71	39	0	0
	40歳代	221	54	40	34	68	25	0	0
	50歳代	186	38	26	26	56	40	0	0
	60歳以上	212	39	30	26	69	47	0	1
地域別	北海道	22	6	3	2	8	3	0	0
	東北	113	21	18	14	44	16	0	0
	関東	103	23	17	8	34	21	0	0
	首都圏	98	17	14	14	37	16	0	0
	北陸	70	13	12	10	17	18	0	0
	東海	63	16	11	12	20	4	0	0
	近畿	121	29	13	18	38	23	0	0
	中国	93	12	17	20	27	17	0	0
	四国	70	18	9	12	16	15	0	0
	九州	132	28	15	19	43	26	0	1
沖縄	15	1	4	2	4	4	0	0	

(構成比、%)

全体		100	20	15	15	32	18	-	0
年代別	20歳代	100	16	11	15	39	19	-	-
	30歳代	100	20	14	16	32	18	-	-
	40歳代	100	24	18	15	31	11	-	-
	50歳代	100	20	14	14	30	22	-	-
	60歳以上	100	18	14	12	33	22	-	0
地域別	北海道	100	27	14	9	36	14	-	-
	東北	100	19	16	12	39	14	-	-
	関東	100	22	17	8	33	20	-	-
	首都圏	100	17	14	14	38	16	-	-
	北陸	100	19	17	14	24	26	-	-
	東海	100	25	17	19	32	6	-	-
	近畿	100	24	11	15	31	19	-	-
	中国	100	13	18	22	29	18	-	-
	四国	100	26	13	17	23	21	-	-
	九州	100	21	11	14	33	20	-	1
沖縄	100	7	27	13	27	27	-	-	

問10 - 4 導入の優先度の高い食品の分類（複数回答、3つ以内）

（実数）

集計区分		回答者数	1. 生鮮品	2. 冷凍品 (冷凍の鮮魚の切り身等)	3. 養殖品	4. 冷凍加工食品	5. 冷蔵加工品	6. 日持ちのする加工品 (カン・瓶詰め、乾物等)	7. 弁当・惣菜等調理済み品	8. レストラン等でのメニューの食材	9. その他	10. 特にない	無回答
全体		899	679	332	493	278	263	147	208	174	7	3	3
年代別	20歳代	62	51	27	31	9	11	13	16	17	1	0	0
	30歳代	219	178	81	110	59	66	35	52	48	0	1	0
	40歳代	221	163	80	116	72	68	37	43	43	3	1	0
	50歳代	186	132	64	100	68	66	28	41	30	3	1	1
	60歳以上	211	155	80	136	70	52	34	56	36	0	0	2
地域別	北海道	22	18	6	12	11	7	2	6	3	0	0	0
	東北	113	87	46	63	28	32	17	26	26	1	1	0
	関東	103	76	41	54	31	24	19	25	21	0	0	0
	首都圏	98	71	38	52	38	20	20	22	18	1	0	2
	北陸	70	56	23	36	21	22	9	18	12	1	1	0
	東海	63	49	25	27	20	23	9	16	10	1	0	0
	近畿	121	91	46	74	36	44	16	20	23	0	0	1
	中国	93	63	33	55	30	37	17	21	14	0	0	0
	四国	70	55	17	41	22	16	11	18	19	2	0	0
	九州	131	103	48	72	37	32	22	34	26	1	1	0
沖縄	15	10	9	7	4	6	5	2	2	0	0	0	

（構成比、%）

全体		100	76	37	55	31	29	16	23	19	1	0	0
年代別	20歳代	100	82	44	50	15	18	21	26	27	2	-	-
	30歳代	100	81	37	50	27	30	16	24	22	-	0	-
	40歳代	100	74	36	52	33	31	17	19	19	1	0	-
	50歳代	100	71	34	54	37	35	15	22	16	2	1	1
	60歳以上	100	73	38	64	33	25	16	27	17	-	-	1
地域別	北海道	100	82	27	55	50	32	9	27	14	-	-	-
	東北	100	77	41	56	25	28	15	23	23	1	1	-
	関東	100	74	40	52	30	23	18	24	20	-	-	-
	首都圏	100	72	39	53	39	20	20	22	18	1	-	2
	北陸	100	80	33	51	30	31	13	26	17	1	1	-
	東海	100	78	40	43	32	37	14	25	16	2	-	-
	近畿	100	75	38	61	30	36	13	17	19	-	-	1
	中国	100	68	35	59	32	40	18	23	15	-	-	-
	四国	100	79	24	59	31	23	16	26	27	3	-	-
	九州	100	79	37	55	28	24	17	26	20	1	1	-
沖縄	100	67	60	47	27	40	33	13	13	-	-	-	

問10 - 5 導入の優先度の高い食品の種類（複数回答、3つ以内）

（実数）

集計区分	回答者数	1. 精肉 (牛肉を除く)	2. 肉加工食品 (ハム、ウインナー等)	3. 魚介類 (養殖魚を除く)	4. 海藻類	5. 養殖魚	6. 米	7. 生鮮野菜	8. 生鮮果実	9. きのこと類 (生鮮)	10. 鶏卵	11. 牛乳・乳製品	12. 飲料 (ジュース、お茶、コーヒー等)	13. 大豆・豆製品	14. 調味料	15. 漬物	16. その他	無回答	
全体	893	604	359	286	6	321	84	367	99	15	179	121	24	96	31	15	11	5	
年代別	20歳代	62	46	20	25	0	20	6	24	6	0	16	6	1	5	2	1	0	0
	30歳代	218	163	79	72	2	72	21	107	33	5	43	20	4	11	7	4	2	0
	40歳代	220	141	94	68	2	71	23	87	19	3	47	27	9	20	10	3	7	3
	50歳代	184	123	71	57	1	73	19	73	15	4	38	30	1	31	4	5	1	0
	60歳以上	209	131	95	64	1	85	15	76	26	3	35	38	9	29	8	2	1	2
地域別	北海道	22	14	12	5	1	10	3	8	2	0	3	6	0	1	0	0	0	0
	東北	112	78	41	40	2	37	11	45	13	0	23	13	6	11	6	2	1	0
	関東	103	65	47	34	0	35	8	38	10	3	21	15	1	10	3	3	2	0
	首都圏	96	68	46	33	0	31	11	33	11	0	15	11	3	11	4	2	1	1
	北陸	69	43	30	25	0	20	4	35	9	1	12	6	2	9	3	3	1	0
	東海	63	49	21	20	0	24	7	23	4	1	16	8	2	8	1	0	2	0
	近畿	120	74	46	33	0	49	11	53	14	4	24	24	4	13	6	1	0	1
	中国	93	62	37	29	0	34	7	43	14	1	18	13	1	7	3	0	2	1
	四国	70	48	21	25	0	26	8	28	7	3	17	7	2	7	3	1	1	1
	九州	130	92	51	38	3	51	14	51	13	1	29	17	2	16	2	3	1	1
沖縄	15	11	7	4	0	4	0	10	2	1	1	1	1	3	0	0	0	0	

（構成比、％）

全体	100	68	40	32	1	36	9	41	11	2	20	14	3	11	3	2	1	1	
年代別	20歳代	100	74	32	40	-	32	10	39	10	-	26	10	2	8	3	2	-	-
	30歳代	100	75	36	33	1	33	10	49	15	2	20	9	2	5	3	2	1	-
	40歳代	100	64	43	31	1	32	10	40	9	1	21	12	4	9	5	1	3	1
	50歳代	100	67	39	31	1	40	10	40	8	2	21	16	1	17	2	3	1	-
	60歳以上	100	63	45	31	0	41	7	36	12	1	17	18	4	14	4	1	0	1
地域別	北海道	100	64	55	23	5	45	14	36	9	-	14	27	-	5	-	-	-	-
	東北	100	70	37	36	2	33	10	40	12	-	21	12	5	10	5	2	1	-
	関東	100	63	46	33	-	34	8	37	10	3	20	15	1	10	3	3	2	-
	首都圏	100	71	48	34	-	32	11	34	11	-	16	11	3	11	4	2	1	1
	北陸	100	62	43	36	-	29	6	51	13	1	17	9	3	13	4	4	1	-
	東海	100	78	33	32	-	38	11	37	6	2	25	13	3	13	2	-	3	-
	近畿	100	62	38	28	-	41	9	44	12	3	20	20	3	11	5	1	-	1
	中国	100	67	40	31	-	37	8	46	15	1	19	14	1	8	3	-	2	1
	四国	100	69	30	36	-	37	11	40	10	4	24	10	3	10	4	1	1	1
	九州	100	71	39	29	2	39	11	39	10	1	22	13	2	12	2	2	1	1
沖縄	100	73	47	27	-	27	-	67	13	7	7	7	7	20	-	-	-	-	

問10 - 6 加工食品の原材料について知りたい履歴（生鮮野菜）（複数回答、3つ以内）

（実数）

集計区分	回答者数	1.栽培品種	2.生産者個人	3.生産出荷団体（農協名等）	4.産地（原産地等）	5.栽培方法（露地栽培、ハウス栽培、水耕栽培等）	6.農薬・肥料等の使用状況（使用名称、回数、量、時期等）	7.収穫年月日	8.出荷年月日	9.出荷から卸売又は小売店までの運搬方法	10.卸売又は小売店での保存方法	11.卸売・小売店名	12.栄養成分	13.その他	無回答	
全体	900	159	163	96	540	300	783	398	57	14	55	5	43	3	2	
年代別	20歳代	62	13	3	3	32	18	54	39	5	0	5	0	7	0	0
	30歳代	219	34	49	20	121	63	183	113	17	2	13	1	12	0	1
	40歳代	221	38	37	19	130	78	196	106	17	4	10	0	11	1	0
	50歳代	186	27	33	20	119	68	167	72	9	1	13	2	4	2	1
	60歳以上	212	47	41	34	138	73	183	68	9	7	14	2	9	0	0
地域別	北海道	22	4	3	3	14	8	15	7	4	0	2	0	0	0	1
	東北	113	15	17	14	75	36	98	49	8	2	9	2	6	1	0
	関東	103	22	23	12	53	30	91	48	3	0	5	0	7	0	0
	首都圏	98	19	22	12	57	34	80	47	5	3	6	1	4	0	0
	北陸	70	13	9	7	39	20	67	29	10	2	4	0	2	0	0
	東海	63	13	14	6	32	26	54	26	2	0	2	0	3	0	1
	近畿	121	21	20	17	67	45	108	57	8	3	9	0	1	0	0
	中国	93	16	10	7	65	29	74	43	7	1	7	1	6	2	0
	四国	70	14	15	7	41	22	64	32	4	0	2	0	5	0	0
	九州	132	19	26	9	87	48	117	55	6	3	6	1	8	0	0
沖縄	15	3	4	2	10	2	15	5	0	0	3	0	1	0	0	

（構成比、％）

全体	100	18	18	11	60	33	87	44	6	2	6	1	5	0	0	
年代別	20歳代	100	21	5	5	52	29	87	63	8	-	8	-	11	-	-
	30歳代	100	16	22	9	55	29	84	52	8	1	6	0	5	-	0
	40歳代	100	17	17	9	59	35	89	48	8	2	5	-	5	0	-
	50歳代	100	15	18	11	64	37	90	39	5	1	7	1	2	1	1
	60歳以上	100	22	19	16	65	34	86	32	4	3	7	1	4	-	-
地域別	北海道	100	18	14	14	64	36	68	32	18	-	9	-	-	-	5
	東北	100	13	15	12	66	32	87	43	7	2	8	2	5	1	-
	関東	100	21	22	12	51	29	88	47	3	-	5	-	7	-	-
	首都圏	100	19	22	12	58	35	82	48	5	3	6	1	4	-	-
	北陸	100	19	13	10	56	29	96	41	14	3	6	-	3	-	-
	東海	100	21	22	10	51	41	86	41	3	-	3	-	5	-	2
	近畿	100	17	17	14	55	37	89	47	7	2	7	-	1	-	-
	中国	100	17	11	8	70	31	80	46	8	1	8	1	6	2	-
	四国	100	20	21	10	59	31	91	46	6	-	3	-	7	-	-
	九州	100	14	20	7	66	36	89	42	5	2	5	1	6	-	-
沖縄	100	20	27	13	67	13	100	33	-	-	20	-	7	-	-	

問10-6 加工食品の原材料について知りたい履歴（鮮魚）（複数回答、3つ以内）

（実数）

集計区分		回答者数	1.魚種	2.漁業・養殖者個人	3.生産者出荷団体	4.産地（原産地等）	5.養殖方法（養殖漁業、栽培漁業等）	6.抗生物質の投与歴（使用名称、回数、量、時期等）	7.給与飼料情報（使用名称、回数、量、時期等）	8.収穫年月日	9.出荷年月日	10.出荷から卸売又は小売店までの運搬方法	11.卸売又は小売店での保存方法	12.卸売・小売店名	13.栄養成分	14.その他	無回答
全体		900	141	120	81	525	286	601	360	242	72	83	81	18	16	2	3
年代別	20歳代	62	11	4	4	39	14	38	22	19	6	8	9	1	3	0	0
	30歳代	219	31	31	11	135	57	130	88	66	17	38	21	3	5	0	2
	40歳代	221	38	29	15	119	74	155	92	70	19	19	15	1	2	1	0
	50歳代	186	25	25	22	109	63	127	79	40	12	7	20	6	2	1	1
	60歳以上	212	36	31	29	123	78	151	79	47	18	11	16	7	4	0	0
地域別	北海道	22	4	2	1	10	7	12	11	6	4	1	2	0	1	0	1
	東北	113	15	16	9	71	33	65	33	39	10	15	13	4	4	1	1
	関東	103	22	10	14	62	29	68	34	29	6	14	4	3	2	0	0
	首都圏	98	15	18	11	47	29	70	52	18	8	13	7	1	1	0	0
	北陸	70	8	11	3	44	24	45	26	25	6	5	3	1	0	0	0
	東海	63	8	7	6	31	23	41	27	18	6	5	4	0	3	0	1
	近畿	121	23	17	10	66	34	85	50	31	10	13	15	2	1	0	0
	中国	93	14	10	11	59	25	62	40	25	6	7	10	2	1	1	0
	四国	70	12	9	8	36	32	47	31	15	8	0	8	2	1	0	0
	九州	132	17	18	7	89	47	94	52	32	7	9	11	3	2	0	0
沖縄	15	3	2	1	10	3	12	4	4	1	1	4	0	0	0	0	

（構成比、％）

全体		100	16	13	9	58	32	67	40	27	8	9	9	2	2	0	0
年代別	20歳代	100	18	6	6	63	23	61	35	31	10	13	15	2	5	-	-
	30歳代	100	14	14	5	62	26	59	40	30	8	17	10	1	2	-	1
	40歳代	100	17	13	7	54	33	70	42	32	9	9	7	0	1	0	-
	50歳代	100	13	13	12	59	34	68	42	22	6	4	11	3	1	1	1
	60歳以上	100	17	15	14	58	37	71	37	22	8	5	8	3	2	-	-
地域別	北海道	100	18	9	5	45	32	55	50	27	18	5	9	-	5	-	5
	東北	100	13	14	8	63	29	58	29	35	9	13	12	4	4	1	1
	関東	100	21	10	14	60	28	66	33	28	6	14	4	3	2	-	-
	首都圏	100	15	18	11	48	30	71	53	18	8	13	7	1	1	-	-
	北陸	100	11	16	4	63	34	64	37	36	9	7	4	1	-	-	-
	東海	100	13	11	10	49	37	65	43	29	10	8	6	-	5	-	2
	近畿	100	19	14	8	55	28	70	41	26	8	11	12	2	1	-	-
	中国	100	15	11	12	63	27	67	43	27	6	8	11	2	1	1	-
	四国	100	17	13	11	51	46	67	44	21	11	-	11	3	1	-	-
	九州	100	13	14	5	67	36	71	39	24	5	7	8	2	2	-	-
沖縄	100	20	13	7	67	20	80	27	27	7	7	27	-	-	-	-	

問10 - 6 加工食品の原材料について知りたい履歴（精肉）（複数回答、3つ以内）

（実数）

集計区分	回答者数	1.品種	2.生産者個人	3.生産者出荷団体	4.産地（原産地等）	5.飼育方法（平飼い等）	6.群識別番号	7.生年月日	8.給与飼料情報（使用名称、回数、量、時期等）	9.投薬等の衛生情報	10.と畜場	11.と畜年月日	12.出荷年月日	13.加工工場	14.加工年月日	15.と畜場から卸売又は小売店までの運搬方法	16.卸売又は小売店までの保存方法	17.卸売・小売店名	18.栄養成分	19.その他	無回答	
全体	900	138	141	89	488	224	104	44	443	539	47	90	57	33	100	20	57	11	12	2	4	
年代別	20歳代	62	12	9	5	34	10	8	5	25	30	6	8	6	3	12	0	4	0	2	0	0
	30歳代	219	33	36	20	121	37	32	12	95	130	21	20	13	7	32	8	15	2	5	0	2
	40歳代	221	26	32	18	112	70	23	8	120	143	11	26	16	3	26	4	11	1	2	1	0
	50歳代	186	31	29	15	104	47	20	9	102	108	5	13	10	13	14	3	8	3	2	1	2
	60歳以上	212	36	35	31	117	60	21	10	101	128	4	23	12	7	16	5	19	5	1	0	0
地域別	北海道	22	4	1	3	8	6	3	2	10	13	1	2	4	1	3	0	1	0	0	0	1
	東北	113	14	20	7	68	27	16	2	63	56	6	8	8	5	11	6	10	2	2	1	1
	関東	103	20	18	11	54	21	10	6	47	61	6	14	7	2	10	2	5	0	1	0	0
	首都圏	98	14	22	12	51	22	11	6	49	65	5	6	3	2	11	2	5	1	2	0	0
	北陸	70	9	11	10	31	16	5	4	37	45	4	9	1	9	10	0	2	0	1	0	1
	東海	63	8	8	5	33	20	5	2	34	39	4	4	3	3	6	0	2	2	2	0	1
	近畿	121	20	21	12	61	37	16	5	50	72	10	17	7	3	14	5	8	1	0	0	0
	中国	93	16	11	12	54	20	15	8	43	51	4	8	10	2	10	1	5	0	2	1	0
	四国	70	12	8	6	41	17	5	2	40	46	1	8	4	1	12	1	4	0	1	0	0
	九州	132	18	18	9	80	36	14	7	64	80	5	14	9	5	11	3	13	5	1	0	0
沖縄	15	3	3	2	7	2	4	0	6	11	1	0	1	0	2	0	2	0	0	0	0	

（構成比、％）

全体	100	15	16	10	54	25	12	5	49	60	5	10	6	4	11	2	6	1	1	0	0	
年代別	20歳代	100	19	15	8	55	16	13	8	40	48	10	13	10	5	19	-	6	-	3	-	-
	30歳代	100	15	16	9	55	17	15	5	43	59	10	9	6	3	15	4	7	1	2	-	1
	40歳代	100	12	14	8	51	32	10	4	54	65	5	12	7	1	12	2	5	0	1	0	-
	50歳代	100	17	16	8	56	25	11	5	55	58	3	7	5	7	8	2	4	2	1	1	1
	60歳以上	100	17	17	15	55	28	10	5	48	60	2	11	6	3	8	2	9	2	0	-	-
地域別	北海道	100	18	5	14	36	27	14	9	45	59	5	9	18	5	14	-	5	-	-	-	5
	東北	100	12	18	6	60	24	14	2	56	50	5	7	7	4	10	5	9	2	2	1	1
	関東	100	19	17	11	52	20	10	6	46	59	6	14	7	2	10	2	5	-	1	-	-
	首都圏	100	14	22	12	52	22	11	6	50	66	5	6	3	2	11	2	5	1	2	-	-
	北陸	100	13	16	14	44	23	7	6	53	64	6	13	1	13	14	-	3	-	1	-	1
	東海	100	13	13	8	52	32	8	3	54	62	6	6	5	5	10	-	3	3	3	-	2
	近畿	100	17	17	10	50	31	13	4	41	60	8	14	6	2	12	4	7	1	-	-	-
	中国	100	17	12	13	58	22	16	9	46	55	4	9	11	2	11	1	5	-	2	1	-
	四国	100	17	11	9	59	24	7	3	57	66	1	11	6	1	17	1	6	-	1	-	-
	九州	100	14	14	7	61	27	11	5	48	61	4	11	7	4	8	2	10	4	1	-	-
沖縄	100	20	20	13	47	13	27	-	40	73	7	-	7	-	13	-	13	-	-	-	-	

問11 トレーサビリティに関する意見について思うこと の意見について

(実数)

集計区分		回答者数	1. そう思う	2. ややそう思う	3. どちらともいえない	4. あまりそう思わない	5. そう思わない	6. その他	無回答
全体		994	101	225	205	231	222	3	7
年代別	20歳代	72	8	27	11	15	10	1	0
	30歳代	247	25	81	61	50	28	0	2
	40歳代	244	32	42	55	69	44	1	1
	50歳代	208	24	30	39	44	69	0	2
	60歳以上	223	12	45	39	53	71	1	2
地域別	北海道	24	2	7	5	4	6	0	0
	東北	121	14	35	26	27	19	0	0
	関東	116	17	31	19	21	26	0	2
	首都圏	110	9	18	26	29	28	0	0
	北陸	76	8	16	17	21	13	0	1
	東海	67	7	11	21	14	13	1	0
	近畿	137	9	24	26	39	37	0	2
	中国	101	6	27	17	22	27	0	2
	四国	78	10	17	18	14	18	1	0
	九州	148	18	38	26	34	31	1	0
沖縄	16	1	1	4	6	4	0	0	

(構成比、%)

全体		100	10	23	21	23	22	0	1
年代別	20歳代	100	11	38	15	21	14	1	-
	30歳代	100	10	33	25	20	11	-	1
	40歳代	100	13	17	23	28	18	0	0
	50歳代	100	12	14	19	21	33	-	1
	60歳以上	100	5	20	17	24	32	0	1
地域別	北海道	100	8	29	21	17	25	-	-
	東北	100	12	29	21	22	16	-	-
	関東	100	15	27	16	18	22	-	2
	首都圏	100	8	16	24	26	25	-	-
	北陸	100	11	21	22	28	17	-	1
	東海	100	10	16	31	21	19	1	-
	近畿	100	7	18	19	28	27	-	1
	中国	100	6	27	17	22	27	-	2
	四国	100	13	22	23	18	23	1	-
	九州	100	12	26	18	23	21	1	-
沖縄	100	6	6	25	38	25	-	-	

問11 トレーサビリティに関する意見について思うこと の意見について

(実数)

集計区分		回答者数	1. そう思う	2. ややそう思う	3. どちらともいえない	4. あまりそう思わない	5. そう思わない	6. その他	無回答
全体		994	518	318	94	41	15	2	6
年代別	20歳代	72	24	33	8	5	1	1	0
	30歳代	247	94	98	34	16	3	0	2
	40歳代	244	122	84	21	10	5	1	1
	50歳代	208	136	47	16	5	3	0	1
	60歳以上	223	142	56	15	5	3	0	2
地域別	北海道	24	14	5	2	3	0	0	0
	東北	121	62	45	8	4	2	0	0
	関東	116	62	37	8	8	1	0	0
	首都圏	110	51	42	14	2	1	0	0
	北陸	76	37	25	6	6	1	0	1
	東海	67	31	23	6	4	2	1	0
	近畿	137	72	43	15	3	2	0	2
	中国	101	45	37	11	4	1	0	3
	四国	78	51	13	9	1	3	1	0
	九州	148	80	45	15	6	2	0	0
沖縄	16	13	3	0	0	0	0	0	

(構成比、%)

全体		100	52	32	9	4	2	0	1
年代別	20歳代	100	33	46	11	7	1	1	-
	30歳代	100	38	40	14	6	1	-	1
	40歳代	100	50	34	9	4	2	0	0
	50歳代	100	65	23	8	2	1	-	0
	60歳以上	100	64	25	7	2	1	-	1
地域別	北海道	100	58	21	8	13	-	-	-
	東北	100	51	37	7	3	2	-	-
	関東	100	53	32	7	7	1	-	-
	首都圏	100	46	38	13	2	1	-	-
	北陸	100	49	33	8	8	1	-	1
	東海	100	46	34	9	6	3	1	-
	近畿	100	53	31	11	2	1	-	1
	中国	100	45	37	11	4	1	-	3
	四国	100	65	17	12	1	4	1	-
	九州	100	54	30	10	4	1	-	-
沖縄	100	81	19	-	-	-	-	-	



問11 トレーサビリティに関する意見について思うこと の意見について

(実数)

集計区分		回答者数	1. そう思う	2. ややそう思う	3. どちらともいえない	4. あまりそう思わない	5. そう思わない	6. その他	無回答
全体		994	57	71	97	212	545	4	8
年代別	20歳代	72	5	7	8	22	28	2	0
	30歳代	247	8	18	34	63	122	0	2
	40歳代	244	22	15	21	63	119	2	2
	50歳代	208	7	18	14	33	134	0	2
	60歳以上	223	15	13	20	31	142	0	2
地域別	北海道	24	1	2	2	8	11	0	0
	東北	121	5	15	9	27	65	0	0
	関東	116	7	8	9	29	62	0	1
	首都圏	110	7	5	12	30	56	0	0
	北陸	76	5	3	6	19	41	1	1
	東海	67	4	5	5	11	41	1	0
	近畿	137	5	8	15	25	80	2	2
	中国	101	5	10	10	23	50	0	3
	四国	78	7	4	8	15	44	0	0
	九州	148	10	11	19	23	84	0	1
沖縄	16	1	0	2	2	11	0	0	

(構成比、%)

全体		100	6	7	10	21	55	0	1
年代別	20歳代	100	7	10	11	31	39	3	-
	30歳代	100	3	7	14	26	49	-	1
	40歳代	100	9	6	9	26	49	1	1
	50歳代	100	3	9	7	16	64	-	1
	60歳以上	100	7	6	9	14	64	-	1
地域別	北海道	100	4	8	8	33	46	-	-
	東北	100	4	12	7	22	54	-	-
	関東	100	6	7	8	25	53	-	1
	首都圏	100	6	5	11	27	51	-	-
	北陸	100	7	4	8	25	54	1	1
	東海	100	6	7	7	16	61	1	-
	近畿	100	4	6	11	18	58	1	1
	中国	100	5	10	10	23	50	-	3
	四国	100	9	5	10	19	56	-	-
	九州	100	7	7	13	16	57	-	1
沖縄	100	6	-	13	13	69	-	-	

問12 履歴情報などを入手するための望ましい方法（複数回答、2つ以内）

（実数）

集計区分		回答者数	1.店の店頭に設置してある端末で調べる	2.店員に尋ねる	3.携帯電話のインターネットで調べる	4.パソコン等インターネットで調べる	5.しかるべき情報センターにインターネットで問い合わせる	6.しかるべきコールセンターへ電話で問い合わせる	7.食品のパッケージ（包装資材）に記載	8.その他	無回答
全体		994	466	185	51	166	78	135	762	22	1
年代別	20歳代	72	41	6	6	15	7	7	54	3	0
	30歳代	247	130	23	20	45	18	33	174	6	1
	40歳代	244	114	30	14	47	17	40	188	2	0
	50歳代	208	93	43	5	23	17	33	173	8	0
	60歳以上	223	88	83	6	36	19	22	173	3	0
地域別	北海道	24	15	5	0	8	1	3	15	0	0
	東北	121	59	24	4	20	12	16	90	4	0
	関東	116	54	18	4	19	10	17	94	3	0
	首都圏	110	60	20	9	18	9	11	78	3	0
	北陸	76	34	11	4	15	5	8	59	2	0
	東海	67	34	11	2	9	3	12	54	0	0
	近畿	137	71	21	12	29	12	21	93	3	0
	中国	101	36	25	4	19	7	15	76	1	1
	四国	78	39	16	2	10	7	12	63	2	0
	九州	148	62	30	10	14	9	18	126	4	0
沖縄	16	2	4	0	5	3	2	14	0	0	

（構成比、%）

全体		100	47	19	5	17	8	14	77	2	0
年代別	20歳代	100	57	8	8	21	10	10	75	4	-
	30歳代	100	53	9	8	18	7	13	70	2	0
	40歳代	100	47	12	6	19	7	16	77	1	-
	50歳代	100	45	21	2	11	8	16	83	4	-
	60歳以上	100	39	37	3	16	9	10	78	1	-
地域別	北海道	100	63	21	-	33	4	13	63	-	-
	東北	100	49	20	3	17	10	13	74	3	-
	関東	100	47	16	3	16	9	15	81	3	-
	首都圏	100	55	18	8	16	8	10	71	3	-
	北陸	100	45	14	5	20	7	11	78	3	-
	東海	100	51	16	3	13	4	18	81	-	-
	近畿	100	52	15	9	21	9	15	68	2	-
	中国	100	36	25	4	19	7	15	75	1	1
	四国	100	50	21	3	13	9	15	81	3	-
	九州	100	42	20	7	9	6	12	85	3	-
沖縄	100	13	25	-	31	19	13	88	-	-	

問13 導入に必要なコストの負担

(実数)

集計区分		回答者数	1.購入する消費者が負担するべき	2.事業者の責任でまかなうべき	3.事業者と購入する消費者がそれぞれ負担するべき	4.国や地方自治体(財源は税金等)が負担するべき	5.分らない	6.その他	無回答
全体		994	31	273	356	216	90	25	3
年代別	20歳代	72	1	17	22	22	9	1	0
	30歳代	247	7	69	73	60	29	9	0
	40歳代	244	7	79	76	49	25	7	1
	50歳代	208	7	42	83	52	17	6	1
	60歳以上	223	9	66	102	33	10	2	1
地域別	北海道	24	1	3	8	7	3	2	0
	東北	121	5	29	43	28	13	3	0
	関東	116	3	33	44	23	8	4	1
	首都圏	110	5	32	42	20	8	2	1
	北陸	76	2	23	27	16	7	1	0
	東海	67	1	21	22	16	5	2	0
	近畿	137	6	39	44	32	11	4	1
	中国	101	2	29	38	21	10	1	0
	四国	78	0	17	36	15	8	2	0
	九州	148	5	42	47	33	17	4	0
沖縄	16	1	5	5	5	0	0	0	

(構成比、%)

全体		100	3	27	36	22	9	3	0
年代別	20歳代	100	1	24	31	31	13	1	-
	30歳代	100	3	28	30	24	12	4	-
	40歳代	100	3	32	31	20	10	3	0
	50歳代	100	3	20	40	25	8	3	0
	60歳以上	100	4	30	46	15	4	1	0
地域別	北海道	100	4	13	33	29	13	8	-
	東北	100	4	24	36	23	11	2	-
	関東	100	3	28	38	20	7	3	1
	首都圏	100	5	29	38	18	7	2	1
	北陸	100	3	30	36	21	9	1	-
	東海	100	1	31	33	24	7	3	-
	近畿	100	4	28	32	23	8	3	1
	中国	100	2	29	38	21	10	1	-
	四国	100	-	22	46	19	10	3	-
	九州	100	3	28	32	22	11	3	-
沖縄	100	6	31	31	31	-	-	-	

問13-2 負担できるコストの範囲

(実数)

集計区分		回答者数	1. 105円(5%まで)	2. 110円(10%まで)	3. 120円(20%まで)	4. 150円(50%まで)	5. 安全性を確保するための値上げならば、いくらでもかまわない	無回答
全体		387	228	120	29	3	4	3
年代別	20歳代	23	15	7	0	0	0	1
	30歳代	80	49	21	7	2	0	1
	40歳代	83	43	29	9	0	2	0
	50歳代	90	62	21	4	1	2	0
	60歳以上	111	59	42	9	0	0	1
地域別	北海道	9	6	0	2	0	1	0
	東北	48	30	16	1	1	0	0
	関東	47	24	15	6	0	1	1
	首都圏	47	28	15	3	1	0	0
	北陸	29	13	16	0	0	0	0
	東海	23	14	6	2	0	0	1
	近畿	50	34	13	2	0	1	0
	中国	40	20	14	4	1	1	0
	四国	36	24	9	3	0	0	0
	九州	52	31	14	6	0	0	1
沖縄	6	4	2	0	0	0	0	

(構成比、%)

全体		100	59	31	7	1	1	1
年代別	20歳代	100	65	30	-	-	-	4
	30歳代	100	61	26	9	3	-	1
	40歳代	100	52	35	11	-	2	-
	50歳代	100	69	23	4	1	2	-
	60歳以上	100	53	38	8	-	-	1
地域別	北海道	100	67	-	22	-	11	-
	東北	100	63	33	2	2	-	-
	関東	100	51	32	13	-	2	2
	首都圏	100	60	32	6	2	-	-
	北陸	100	45	55	-	-	-	-
	東海	100	61	26	9	-	-	4
	近畿	100	68	26	4	-	2	-
	中国	100	50	35	10	3	3	-
	四国	100	67	25	8	-	-	-
	九州	100	60	27	12	-	-	2
沖縄	100	67	33	-	-	-	-	

問14 利用経験

(実数)

集計区分		回答者数	1.ある	2.ない	無回答
全体		994	290	694	10
年代別	20歳代	72	19	51	2
	30歳代	247	66	179	2
	40歳代	244	69	175	0
	50歳代	208	65	138	5
	60歳以上	223	71	151	1
地域別	北海道	24	6	17	1
	東北	121	45	76	0
	関東	116	30	83	3
	首都圏	110	31	78	1
	北陸	76	17	58	1
	東海	67	23	44	0
	近畿	137	39	97	1
	中国	101	34	65	2
	四国	78	21	56	1
	九州	148	38	110	0
	沖縄	16	6	10	0

(構成比、%)

回答者数	1.ある	2.ない	無回答
100	29	70	1
100	26	71	3
100	27	72	1
100	28	72	-
100	31	66	2
100	32	68	0
100	25	71	4
100	37	63	-
100	26	72	3
100	28	71	1
100	22	76	1
100	34	66	-
100	28	71	1
100	34	64	2
100	27	72	1
100	26	74	-
100	38	63	-

問14-2 利用したシステム

(実数)

集計区分		回答者数	1. ホームページを通じて	2. 店頭のタッチパネルを通じて	3. 店頭のタブレット・ポスターを通じて	4. その他
全体		290	66	48	157	19
年代別	20歳代	19	6	5	8	0
	30歳代	66	19	7	33	7
	40歳代	69	19	4	45	1
	50歳代	65	11	19	30	5
	60歳以上	71	11	13	41	6
地域別	北海道	6	3	1	2	0
	東北	45	12	9	20	4
	関東	30	9	2	15	4
	首都圏	31	9	4	15	3
	北陸	17	1	4	11	1
	東海	23	4	5	14	0
	近畿	39	7	7	23	2
	中国	34	12	2	16	4
	四国	21	3	6	11	1
	九州	38	6	6	26	0
	沖縄	6	0	2	4	0

(構成比、%)

回答者数	1. ホームページを通じて	2. 店頭のタッチパネルを通じて	3. 店頭のタブレット・ポスターを通じて	4. その他
100	23	17	54	7
100	32	26	42	-
100	29	11	50	11
100	28	6	65	1
100	17	29	46	8
100	15	18	58	8
100	50	17	33	-
100	27	20	44	9
100	30	7	50	13
100	29	13	48	10
100	6	24	65	6
100	17	22	61	-
100	18	18	59	5
100	35	6	47	12
100	14	29	52	5
100	16	16	68	-
100	-	33	67	-

問14-3 確認した情報

(実数)

集計区分		回答者数	1. 農薬や肥料の使用等、生産段階での情報	2. 温度管理等、流通・加工段階での情報	3. 食品のたどってきた経路に関する情報	4. その他	無回答
全体		290	198	11	68	11	2
年代別	20歳代	19	11	1	7	0	0
	30歳代	66	47	2	15	2	0
	40歳代	69	46	1	19	3	0
	50歳代	65	48	0	13	4	0
	60歳以上	71	46	7	14	2	2
地域別	北海道	6	5	0	1	0	0
	東北	45	26	4	12	3	0
	関東	30	22	0	6	0	2
	首都圏	31	16	3	11	1	0
	北陸	17	15	0	2	0	0
	東海	23	15	1	6	1	0
	近畿	39	30	0	9	0	0
	中国	34	23	0	8	3	0
	四国	21	13	2	4	2	0
	九州	38	27	1	9	1	0
沖縄	6	6	0	0	0	0	

(構成比、%)

回答者数	1. 農薬や肥料の使用等、生産段階での情報	2. 温度管理等、流通・加工段階での情報	3. 食品のたどってきた経路に関する情報	4. その他	無回答
100	68	4	23	4	1
100	58	5	37	-	-
100	71	3	23	3	-
100	67	1	38	4	-
100	74	-	20	6	-
100	65	10	20	3	3
100	83	-	17	-	-
100	58	9	27	7	-
100	73	-	20	-	7
100	52	10	35	3	-
100	88	-	12	-	-
100	65	4	26	4	-
100	77	-	23	-	-
100	68	-	24	9	-
100	62	10	19	10	-
100	71	3	24	3	-
100	100	-	-	-	-

問15 情報伝達媒体の認知度 バーコード

(実数)

集計区分		回答者数	1.よく知っている	2.少しは知っている	3.聞いたことがある程度	4.知らない	無回答
全体		994	453	300	133	104	4
年代別	20歳代	72	36	17	8	11	0
	30歳代	247	115	69	29	33	1
	40歳代	244	103	81	38	21	1
	50歳代	208	105	56	26	20	1
	60歳以上	223	94	77	32	19	1
地域別	北海道	24	7	11	3	3	0
	東北	121	64	26	17	14	0
	関東	116	47	37	19	13	0
	首都圏	110	50	34	14	12	0
	北陸	76	34	24	9	8	1
	東海	67	24	23	10	10	0
	近畿	137	68	42	15	11	1
	中国	101	55	26	10	9	1
	四国	78	30	31	8	9	0
	九州	148	64	43	25	15	1
	沖縄	16	10	3	3	0	0

(構成比、%)

回答者数	1.よく知っている	2.少しは知っている	3.聞いたことがある程度	4.知らない	無回答
100	46	30	13	10	0
100	50	24	11	15	-
100	47	28	12	13	0
100	42	33	16	9	0
100	50	27	13	10	0
100	42	35	14	0	0
100	29	46	13	13	-
100	53	21	14	12	-
100	41	32	16	11	-
100	45	31	13	11	-
100	45	32	12	11	1
100	36	34	15	15	-
100	50	31	11	8	1
100	54	26	10	9	1
100	38	40	10	12	-
100	43	29	17	10	1
100	63	19	19	-	-



問15 情報伝達媒体の認知度 2次元コード

(実数)

集計区分		回答者数	1.よく知っている	2.少しは知っている	3.聞いたことがある程度	4.知らない	無回答
全体		994	64	150	259	514	7
年代別	20歳代	72	9	16	9	38	0
	30歳代	247	22	43	56	125	1
	40歳代	244	19	33	57	134	1
	50歳代	208	7	28	57	114	2
	60歳以上	223	7	30	80	103	3
地域別	北海道	24	1	6	6	11	0
	東北	121	9	16	37	59	0
	関東	116	11	16	28	60	1
	首都圏	110	9	32	28	41	0
	北陸	76	5	12	11	47	1
	東海	67	1	9	14	42	1
	近畿	137	8	19	45	64	1
	中国	101	9	11	28	52	1
	四国	78	4	10	19	45	0
	九州	148	7	15	39	85	2
	沖縄	16	0	4	4	8	0

(構成比、%)

回答者数	1.よく知っている	2.少しは知っている	3.聞いたことがある程度	4.知らない	無回答
100	6	15	26	52	1
100	13	22	13	53	-
100	9	17	23	51	0
100	8	14	23	55	0
100	3	13	27	55	1
100	3	13	36	46	1
100	4	25	25	46	-
100	7	13	31	49	-
100	9	14	24	52	1
100	8	29	25	37	-
100	7	16	14	62	1
100	1	13	21	63	1
100	6	14	33	47	1
100	9	11	28	51	1
100	5	13	24	58	-
100	5	10	26	57	1
100	-	25	25	50	-

問15 情報伝達媒体の認知度 電子タグ

(実数)

集計区分		回答者数	1.よく知っている	2.少しは知っている	3.聞いたことがある程度	4.知らない	無回答
全体		994	76	162	329	420	7
年代別	20歳代	72	4	13	22	33	0
	30歳代	247	14	41	79	112	1
	40歳代	244	19	45	81	98	1
	50歳代	208	23	29	69	85	2
	60歳以上	223	16	34	78	92	3
地域別	北海道	24	0	2	8	14	0
	東北	121	11	19	46	45	0
	関東	116	14	18	35	48	1
	首都圏	110	16	23	33	38	0
	北陸	76	7	8	23	37	1
	東海	67	4	11	20	31	1
	近畿	137	15	23	59	39	1
	中国	101	5	20	29	46	1
	四国	78	2	13	24	39	0
	九州	148	2	22	48	74	2
	沖縄	16	0	3	4	9	0

(構成比、%)

回答者数	1.よく知っている	2.少しは知っている	3.聞いたことがある程度	4.知らない	無回答
100	8	16	33	42	1
100	6	18	31	46	-
100	6	17	32	45	0
100	8	18	33	40	0
100	11	14	33	41	1
100	7	15	35	41	1
100	-	8	33	58	-
100	9	16	38	37	-
100	12	16	30	41	1
100	15	21	30	35	-
100	9	11	30	49	1
100	6	16	30	46	1
100	11	17	43	28	1
100	5	20	29	46	1
100	3	17	31	50	-
100	1	15	32	50	1
100	-	19	25	56	-

問 1 6 携帯電話を利用した情報の入手

(実数)

集計区分		回答者数	1.利用している	2.利用したことがある	3.利用したことはないが、今後利用してみたい	4.利用したいと思わない	5.そういう機能のついた携帯電話はもっていない	無回答
全体		994	11	34	509	118	320	2
年代別	20歳代	72	2	2	46	10	11	1
	30歳代	247	3	13	135	27	69	0
	40歳代	244	1	6	128	31	78	0
	50歳代	208	3	5	99	23	77	1
	60歳以上	223	2	8	101	27	85	0
地域別	北海道	24	0	0	8	4	12	0
	東北	121	2	5	57	13	44	0
	関東	116	2	4	57	16	36	1
	首都圏	110	0	6	60	10	34	0
	北陸	76	0	4	43	10	19	0
	東海	67	1	0	36	9	21	0
	近畿	137	3	3	56	21	53	1
	中国	101	1	5	55	7	33	0
	四国	78	1	1	44	10	22	0
	九州	148	1	6	81	18	42	0
	沖縄	16	0	0	12	0	4	0

(構成比、%)

回答者数	1.利用している	2.利用したことがある	3.利用したことはないが、今後利用してみたい	4.利用したいと思わない	5.そういう機能のついた携帯電話はもっていない	無回答
100	1	3	51	12	32	0
100	3	3	64	14	15	1
100	1	5	55	11	28	-
100	0	2	52	13	32	-
100	1	2	48	11	37	0
100	1	4	45	12	38	-
100	-	-	33	17	50	-
100	2	4	47	11	36	-
100	2	3	49	14	31	1
100	-	5	55	9	31	-
100	-	5	57	13	25	-
100	1	-	54	13	31	-
100	2	2	41	15	39	1
100	1	5	54	7	33	-
100	1	1	56	13	28	-
100	1	4	55	12	28	-
100	-	-	75	-	25	-

最近における食料品消費モニター調査テーマ一覧表

年度	回	調査テーマ	調査年月	公表年月日	回収率
13	第1回	デフレーション下における食料品の購買について	13. 7	13.11.13	99.9
	第2回	1. 食品の表示に係る消費者の意識について 2. きのこと類の消費動向について	13. 9	14. 1.23	99.7
	第3回	1. 特別栽培農産物の表示に関する意識につい 2. 食料品の安全について	13.11	14. 1.25	99.5
	第4回	1. 食生活・欠食・間食・偏食について 2. 野菜加工品の原料原産地表示について	14.1	14.12.24	98.4
14	第1回	1. 野菜の消費動向について 2. 果物の消費動向について	14. 8	15. 2.17	99.8
	第2回	食肉に関する消費者意識について	14. 9	15. 2.19	99.2
	第3回	砂糖の消費について	14.11	15. 3.25	99.1
	第4回	農業・農村体験（グリーン・ツーリズム）に関する意識について	14.12	15. 7.11	99.0
15	第1回	1. 食品の安全性について 2. 食品のトレーサビリティについて	15. 8	16. 5.11	98.2
	第2回	1. 消費者と生産者・食品事業者等との顔の見える関係づくりのための方策について 2. 外食・中食の動向について	15.12	16. 8.11	98.0
	第3回	食料品の購買行動について	16. 1	16. 8.12	98.9
	第4回	米の消費及び購入動向等について	16. 3	16. 8.30	98.2
16	第1回	1. 有機食品の表示及び生産情報の公表に関する消費者意識について 2. 新食品の利用状況について	16.10	17. 7.15	97.7
	特別調査	野菜価格高騰時（10月下旬から）の消費者の購買行動について	16.11	16.12. 1	86.0
	第2回	生鮮食品及び加工食品の表示について	16.12	17. 8. 8	97.7
	第3回	米の消費及び購入動向等について	17. 2	18. 1. 6	98.6
	第4回	1. 食品の安全性について 2. 食品のトレーサビリティ・システムについて	17. 3	18. 2. 1	97.4

（問合せ先）

消費・安全局消費・安全政策課消費者行政班

担当者：村田（内線3068）、松嶋（3071）

電話(代) 03-3502-8111

直通電話 03-3591-4963